

第2日目【10月29日（水）】

第1会場【大阪国際会議場 5F 大ホール】

9:10 ～ 10:10

会長招請講演 05

司会 大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 藤見 聡

PIL05 新興感染症の健康危機管理問題と救急医療への影響

京都大学 大学院医学研究科 西浦 博

10:20 ～ 11:20

会長招請講演 06

司会 さいたま赤十字病院（高度救命救急センター） 清田 和也

PIL06 医療の“外”から見えてきたこと ― 社会とつながる、医師のもう一つの選択肢

メドピア株式会社／医療法人社団 聖心会 南古谷病院／医療法人社団 純徳会 田中病院 石見 陽

11:30 ～ 12:30

会長招請講演 07

司会 札幌医科大学 救急医学講座・高度救命救急センター 成松 英智

PIL07 AIと救急医による未来の Hybrid 救命

～大阪万博ヘルスケアパビリオンと当院への全身検索型画像診断 AI の実戦投入を経験して～
大阪急性期・総合医療センター 救急診療科／京都大学情報学研究科 岡田 直己

12:50 ～ 13:50

ランチョンセミナー 9

脊髄損傷に対する再生医療

司会 奈良県立医科大学 救急医学講座 福島 英賢

LS9-1 脊髄損傷に対する骨髄間葉系幹細胞療法の治療メカニズム

札幌医科大学 医学部附属再生医学研究所 神経再生医療学部門 佐々木祐典

LS9-2 外傷性脊髄損傷に対する再生医療：骨髄由来間葉系幹細胞の臨床応用の現状

札幌医科大学医学部 整形外科講座 森田 智慶

共催：ニプロ株式会社

14:00 ～ 15:00

会長招請講演 08

コロナ禍における大阪の救急医療—ORION データを用いた総括

司会 大阪公立大学大学院医学研究科 救急医学 溝端 康光

PIL08 コロナ禍における大阪の救急医療—ORION データを用いた総括

大阪府健康医療部 医療感染症対策課 ORION データ利活用等検討 WG 座長／地方独立行政法人りんくう総合医療センター 松岡 哲也

15:10 ~ 17:10

教育セッション（領域講習）

Modified ソクラテス法でともにまなぼう！ ECMO のすべて

総司会

関西医科大学 救急医学講座

島崎 淳也

東北大学病院高度救命救急センター

谷河 篤

大阪急性期・総合医療センター 救急診療科

吉村 旬平

MSM

1. 総論① 歴史とメカニズム

モデレーター

講師

東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター・ECMO センター

慶應義塾大学医学部 救急医学

濱口 純

松村 一希

2. 総論② 実際の運用とトラブルシューティング

モデレーター

講師

広島大学大学院 救急集中治療医学

広島大学大学院 救急集中治療医学

大下 慎一郎

石井 潤貴

3. 各論① 循環不全における VA-ECMO

モデレーター

講師

日立総合病院 救急集中治療科

神戸大学医学部附属病院救命救急科

高橋 雄治

米田 龍平

4. 各論② 呼吸不全における VV-ECMO

モデレーター

講師

東北大学病院 高度救命救急センター

済生会宇都宮病院 救急・集中治療科 栃木県救命救急センター

勝田 賢

藤田 健亮

5. 各論③ 心停止に対する ECPR

モデレーター

講師

兵庫県災害医療センター 救急部

東京都立墨東病院 高度救命救急センター

井上 明彦

加藤 太治

6. 各論④ 低体温の復温手段としての ECMO

モデレーター

講師

八戸市立市民病院

名寄市立総合病院 救急科

箕輪 啓太

砂田 大貴

17:30 ~ 18:15

学会招請講演 02

司会

関西医科大学 救急医学講座

中森 靖

CIL02 ECMO/PCPSにおける人工肺開発

テルモハート株式会社 社長／神戸大学 医学部 医療創成工学科

押山 広明

第2会場【大阪国際会議場 5F 小ホール】

9:10 ～ 10:10

主題関連セッション 10

国際医療支援のリアル 救急医学が飛び出す理由とその価値 1

	司会	長崎大学病院高度救命救急センター 救急・国際医療支援室 日本赤十字看護大学附属災害救護研究所	高橋 健介 中出 雅治
主 O10-1	災害・紛争地支援を通じて考える：国際人道医療における救急医の価値と展望	岡山済生会総合病院／特定非営利活動法人 ピースウィンズ・ジャパン	稲葉 基高
主 O10-2	Japanese Acute Care Surgeon の国際医療貢献	国境なき医師団／日本医科大学多摩永山病院救命救急科／日本医科大学救急医学	中山 文彦
主 O10-3	自衛隊公募医官制度と海外医療支援活動	自衛隊中央病院リハビリテーション科	永田 高志
主 O10-4	国際災害支援における救急医の役割と展望—国際緊急援助隊活動からの考察	国立健康危機管理研究機構 危機管理・運営局 DMAT 事務局 国際対策課	大場 次郎
主 O10-5	日本における外傷外科医の国際研修の現状と課題 —アジアを中心とした研修先の再考と支援体制の構築に向けて—	国際医療福祉大学 三田病院 外傷・救急センター	大塚 洋幸

10:20 ～ 11:20

主題関連セッション 11

骨盤骨折治療の最前線

	司会	琉球大学病院救命救急センター 東京女子医科大学附属立医療センター 整形外科	梅村 武寛 田島 康介
主 O11-1	演題取り下げ		
主 O11-2	当院における骨盤外傷に対する治療戦略—Preventable trauma death 回避と、良好な機能予後獲得に向けて—	福岡大学病院救命救急センター	加藤礼次郎
主 O11-3	多発外傷に伴う不安定型骨盤輪骨折に対する早期からの機能回復への試み	日本医科大学千葉北総病院救命救急センター／ショック・外傷センター／ 日本医科大学 救急医学会教室	平林 篤志
主 O11-4	重症骨盤外傷に関わる全身侵襲を考える - 全身評価からアプローチする治療ストラテジーの再考 -	岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター	三宅 喬人
主 O11-5	高齢者脆弱性骨盤骨折における動脈性出血の頻度とリスク因子の検討	済生会横浜市東部病院 横浜市重症外傷センター／済生会横浜市東部病院 横浜市重症外傷センター	松本 松圭

11:30 ～ 12:30

主題関連セッション 12

進化する open abdominal management Part II

	司会	関西医科大学救急医学講座 公立豊岡病院但馬救命救急センター	櫻本 和人 永嶋 太
主 O12-1	Open Abdominal Management の工夫 - 手札の戦略的活用 -	手稲沢仁会病院 外科	常俊 雄介
主 O12-2	OAM 後に従来 Component Separation 法で閉腹できない際の次の一手	伊勢赤十字病院 外科	渋谷 紘隆

主 O12-3 Open abdomen management 後の遅延一時閉鎖の適応	埼玉医科大学国際医療センター 救急医学科	井上 孝隆
主 O12-4 当院における Open Abdominal Management の治療成績	総合病院土浦協同病院 外傷・Acute Care Surgery センター	成田 保和

14:00 ～ 15:00

主題関連セッション 13

ER の NEXT (ER on the run)

	司会 藤田医科大学救急医学・総合内科学 東京女子医科大学救急医学	岩田 充永 並木みずほ
主 O13-1 ER 医の competency は NEXT になっても変わらず生涯学習を継続し何でも診られることである	東京ベイ・浦安市川医療センター 救命救急センター	船越 拓
主 O13-2 ER 医の役割は ER の場と患者病態に内在する高い entropy を短時間で適切に低下させることにある	帝京大学 医学部 救急医学講座	安心院康彦
主 O13-3 ER は医療経済政策とどのように対話していくべきなのか	新潟大学 医学部 救急集中治療医学講座	西山 慶
主 O13-4 救急科専門医の進化による持続可能な救急医療の再構築	医療法人ユリス会	木村 真一
主 O13-5 ER 医のキャリアとしての緩和ケア医	飯塚病院 連携医療・緩和ケア科	石上雄一郎

15:10 ～ 16:10

主題関連セッション 14

高齢者救急の問題点への取り組み

	司会 札幌医科大学救急医学講座 仙台市立病院	成松 英智 宮川乃理子
主 O14-1 高齢者施設発生救急の問題と対策	誠潤会水戸病院 救命救急部	土田 博光
主 O14-2 高度救命救急センターから地域へ直接のバトンリレー	鳥取大学医学部附属病院高度救命救急センター	吉岡 早戸
主 O14-3 救急外来からの下り搬送における安全性と有効性に関する後方視的観察研究	藤田医科大学病院 救急総合内科	近藤貴士郎
主 O14-4 後方連携施設における Continuum of care への取り組み	公生会 竹重病院／長野赤十字病院 救命救急センター	竹重加奈子
主 O14-5 救急と総合診療の融合が拓く高齢者救急のカタチ	板橋中央総合病院 救急総合診療科	渡邊 敬祐

16:20 ～ 17:20

主題関連セッション 15

国際医療支援のリアル 救急医学が飛び出す理由とその価値 2

	司会 国立健康危機管理研究機構 危機管理・運営局 DMAT 事務局 国際対策課 防衛医科大学校病院救急部	大場 次郎 清住 哲郎
主 O15-1 救急医の経験を国際医療救援の現場で活かす！～医師という世界共通の職業が持つ意義～	愛知医科大学病院 救命救急科	苛原 隆之
主 O15-2 国境なき医師団での国際医療援助と南米での外傷修練を通じて、日本での Acute Care のレベルアップを目指す。	済生会横浜市東部病院／国境なき医師団	佐久間 淳

主 O15-3 自衛隊医官としての国際医療支援のリアル

防衛医科大学校病院 救急部

瀬野宗一郎

主 O15-4 救急医が途上国に飛び出す意義—ラオスでの救急医療体制構築から得た教訓と今後の展望

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 久高診療所

鈴木 貴明

第3会場【大阪国際会議場 10F 会議室 1003】

9:10～10:40

パネルディスカッション 06

生成 AI が拓く救急医療の新時代：明日から実践できる活用法

	司会	大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科	岡田 直己 岡本 健
PD06-1	救急医療における生成 AI を活用した音声認識システムの開発とその可能性	大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター	西田 岳史
PD06-2	急性薬物・毒物中毒診療への生成 AI の活用	近畿大学病院 救命救急センター	植嶋 利文
PD06-3	生成 AI を活用した遠隔集中治療支援における重症患者管理の実装と評価	聖マリアンナ医科大学 救急医学	津久田純平
PD06-4	GPTs を活用した医学論文ベースの研修医向け情報提供	聖隷浜松病院 救急・集中治療科	土手 尚
PD06-5	AI によるデジタル視覚データの活用と、データ真正性の標準化 DX-E® の研究	TOPPAN 株式会社 情報コミュニケーション事業本部	高橋 隼人
PD06-6	生成 AI を含むアイデアを医療活用する際の課題—知財を守り社会実装するための戦略—	国立病院機構 大阪医療センター 救命救急センター 兼 BiAMPS 副拠点長	大西 光雄

10:50～12:20

シンポジウム 08

国際医療支援のリアル—救急医が飛び出す理由とその価値

	司会	淀川キリスト教病院 救急科・集中治療科 長崎みなとメディカルセンター 救命救急センター	夏川 知輝 早川 航一
SY08-1	医師による国際支援の現実	日本赤十字看護大学附属災害救護研究所 国際医療救援部門	中出 雅治
SY08-2	人道危機の最前線で求められる救急医—幅広い臨床力とその国際的価値	淀川キリスト教病院 救急科・集中治療科／災害人道医療支援会	夏川 知輝
SY08-3	救急医による国際医療援助の現状と課題	国境なき医師団／おかだプライマリケアクリニック	岡田まゆみ
SY08-4	救急医に呼びかける国際緊急援助へ飛び出す意義、10 年目の救急医の経験より	聖隷三方原病院／国際緊急援助隊医療チーム登録隊員	原田 薫
SY08-5	日本の救急医は東南アジアで求められている	松岡救急クリニック	松岡 良典
SY08-6	日本医科大学の国際災害医療支援への挑戦	日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室	五十嵐 豊

12:50 ~ 13:50

ランチョンセミナー 10

救急領域における重症患者の遺伝子検査を含む検査の重要性と SARS-CoV-2 の早期診断・治療

司会 関西医科大学総合医療センター 救急医学科 中森 靖

LS10-1 薬剤耐性時代における重症感染症マネジメント～迅速遺伝子検査を使いこなす

日立総合病院 救命救急センター／筑波大学附属病院 日立社会連携教育研究センター 感染症内科 橋本 英樹

LS10-2 がん患者における COVID-19

国立がん研究センター東病院 感染症科／国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科（併任） 沖中 敬二

共催：ファイザー株式会社 メディカルアフェアーズ

14:00 ~ 15:30

シンポジウム 09

救急統合データベースが目指す近未来の救急医療 DX ～ PDSA サイクル実践による救急医療の質向上と効率化の両立～ 統合 DB 委員会

司会 長崎大学病院 高度救命救急センター 田崎 修
京都大学大学院医学研究科予防医療学分野 石見 拓

SY09-1 日本救急医学会 救急統合データベースのこれまで ―レジストリ研究の現状と課題―

大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 木口 雄之

SY09-2 救急領域における世界のレジストリ研究の現況

大阪大学大学院医学系研究科 北村 哲久

SY09-3 生成 AI で実現する医療 DX

日本マイクロソフト株式会社 パブリックセクター事業本部 大山 訓弘

SY09-4 生成 AI による救急医療データ標準化の道筋

TXP Medical 株式会社 園生 智弘

SY09-5 PHR を活用した救急医療 DX と普及のための取り組み

東北大学病院高度救命救急センター 横川 裕大

SY09-6 救急外科および外科的集中治療の予後改善を目指した新たなデータベース構築：J-EMERGE study

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室／東京大学医学部附属病院 企画情報運営部 瀧口 徹

SY09-7 追い詰められた日本の救急医療のチャンス

日本医科大学 千葉北総病院 救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室 本村 友一

15:40 ~ 17:10

パネルディスカッション 07

お疲れ様でした、大阪万博 2025 !! 大規模イベントにおける救護体制

司会 大阪大学救急医学 織田 順
大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 藤見 聡

PD07-1 愛・地球博の理念を継承する

愛知医科大学 救急集中治療講座／愛知医科大学 災害医療研究センター 津田 雅庸

PD07-2 大阪マラソンにおける心停止症例の検討

大阪府立中河内救命救急センター 岸本 正文

PD07-3 日々の大規模イベントに挑む！大型リゾート施設との連携で進める医療救護体制と災害対策

順天堂大学医学部附属浦安病院 高度救命救急センター 石原 唯史

PD07-4 大規模イベント時に発生しうる CBRNE テロなどの特殊災害に対する地域の取り組み

りんくう総合医療センター 危機管理室／ 成田麻衣子

PD07-5 大阪・関西万博開催期間中の医療機関における資客対応～受け入れる際の課題の整理と訓練～

国立病院機構 大阪医療センター 救命救急センター 小川 晴香

第4会場【大阪国際会議場 10F 会議室 1001・1002】

8:00～8:30

モーニングみやくみやく Track Seminar（外傷編）01

司会 関西医科大学 救急医学講座 吉矢 和久

MM01 みやくみやくと受け継がれてきた当センターの頭部外傷診療

大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 中村 洋平

8:30～9:00

モーニングみやくみやく Track Seminar（外傷編）02

司会 大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 中村 洋平

MM02 Minimal Yet Effective ー穿頭術 First の治療戦略と凝固線溶モニタリングの融合

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室 中江 竜太

9:10～9:40

みやくみやく Track Seminar（外傷編）07

司会 日本医科大学付属病院 高度救命救急センター 中江 竜太

MT07 外傷止血だけではもったいないー救急医が押さえるべき IVR 活用術

大阪医科薬科大学 医学部 救急医学教室 高島 章伍

9:40～10:10

みやくみやく Track Seminar（外傷編）08

司会 大阪医科薬科大学 医学部 救急医学教室 高島 章伍

MT08 外傷 IVR の技術と戦略：胸部・四肢外傷に対する TAE とステントグラフト内挿術の実際

公立豊岡病院但馬救命救急センター 北村 遼一

10:10～10:40

みやくみやく Track Seminar（外傷編）09

司会 公立豊岡病院但馬救命救急センター 北村 遼一

MT09 受け継がれる日本の Acute Care Surgery の技術と実践力

東京科学大学病院 救命救急センター 中堤 啓太

10:50～11:20

みやくみやく Track Seminar（外傷編）10

司会 東京科学大学病院 救命救急センター 中堤 啓太

MT10 それでも目指したい、“半”自己完結型体幹部外傷 ROAD TO TRAUMANIA

伊勢赤十字病院 外科 佐藤 啓太

11:20 ~ 11:50

みやくみやく Track Seminar (外傷編) 11

司会 伊勢赤十字病院 外科 佐藤 啓太

MT11 止血の系譜を脈々とつなぐ：大動脈外科スキルが拓く緊急止血術の新戦略

杏林大学医学部 救急医学 持田 勇希

11:50 ~ 12:20

みやくみやく Track Seminar (外傷編) 12

司会 杏林大学医学部 救急医学 持田 勇希

MT12 重症四肢外傷における血管損傷の対応、脈々と繋ぐ、今までとこれから

東京都済生会中央病院 救命救急センター 庄司 高裕

12:50 ~ 13:50

ランチョンセミナー 11

司会 Clinical Research Management Center, Department of Emergency Medicine, Nagoya City University East Medical Center Masafumi Tada

LS11 Risk stratification and diagnosis in patients with suspected myocardial infarction

Senior Lecturer and Consultant Cardiologist, Royal Infirmary of Edinburgh Andrew Chapman

共催：Abbott Japan LLC

14:00 ~ 14:30

みやくみやく Track Seminar (集中治療編) 13

司会 関西医科大学 救急医学講座 中嶋 麻里

MT13 ARDS における個別化戦略 - 診断・治療から人工呼吸まで -

八尾徳洲会総合病院 集中治療科 緒方 嘉隆

14:30 ~ 15:00

みやくみやく Track Seminar (集中治療編) 14

司会 八尾徳洲会総合病院 集中治療科 緒方 嘉隆

MT14 呼吸 ECMO 2.0

済生会宇都宮病院 救急集中治療科 萩原 祥弘

15:00 ~ 15:30

みやくみやく Track Seminar (集中治療編) 15

司会 済生会宇都宮病院 救急集中治療科 萩原 祥弘

MT15 凝固線溶マーカーや血液粘弾性試験を理解し、凝固線溶異常を深掘りする

愛媛大学医学部附属病院 救急科 松本 紘典

15:40 ~ 16:10

みやくみやく Track Seminar (集中治療編) 16

司会 愛媛大学医学部附属病院 救急科 松本 紘典

MT16 乳酸の生理学から臨床を読み解く

松江赤十字病院 救急部 田邊 翔太

16:10 ~ 16:40

みやくみやく Track Seminar (集中治療編) 17

司会 松江赤十字病院 救急部 田邊 翔太

MT17 非閉塞性腸間膜虚血 (NOMI) 診療への挑戦: 症例から学び、データと新たな技術で未来を拓く
日本医科大学付属病院 高度救命救急センター/日本医科大学 救急医学教室

瀧口 徹

16:40 ~ 17:10

みやくみやく Track Seminar (集中治療編) 18

司会 日本医科大学付属病院 高度救命救急センター 瀧口 徹

MT18 救急集中治療における予後改善を目的とした抗菌薬治療戦略

東京科学大学病院 感染制御部 佐藤ルプナ

第5会場【大阪国際会議場 10F 会議室 1004～1007】

9:10～10:40

シンポジウム 10

重症外傷診療における救急医の役割～救急医はどこまで治療介入するべきか～

司会 藤田医科大学病院 高度救命救急センター 船曳 知弘
島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座 渡部 広明

- SY10-1 質の高い集中治療と病棟管理能力を備えた ER 型救急医の外傷診療における役割 聖隷浜松病院 救急・集中治療科 安藤 翔
- SY10-2 救急医は外傷センターで研鑽を積み、重症外傷診療のトータルマネジメントを習得すべきである 日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター／日本医科大学救急医学教室 福山 唯太
- SY10-3 重症外傷診療における IVR は救急医の必須手技である 北里大学 医学部 救命救急医学 栗原祐太郎
- SY10-4 重症外傷診療の要としての救急医：外科を基盤とする外傷外科医からの提言 健和会大手町病院 外科 三宅 亮
- SY10-5 重症外傷診療に関わる救急医は全身麻酔管理まで介入できることが理想的である 堺市立総合医療センター 救命救急科 天野 浩司

10:50～12:20

シンポジウム 11

POCUS（超音波）、一歩先へ

司会 山本記念病院 大屋 聖郎
東京ベイ・浦安市川医療センター 救命救急センター 船越 拓

- SY11-1 POCUS 推進委員会のこれまで 山本記念病院／日本救急医学会 POCUS 推進委員会 委員長 大屋 聖郎
- SY11-2 救急外来における心機能評価の現状と課題 武蔵野赤十字病院 救命救急科／聖路加国際病院 集中治療科 村松 俊
- SY11-3 腹痛診療での積極的な POCUS 施行で診断に迫る 練馬光が丘病院 総合救急診療科 救急部門 北井 勇也
- SY11-4 POCUS による大腿骨頸部骨折の診断 ～救急医はどこでどのように活かすのか？～ 熊本赤十字病院 救急科 加藤 陽一
- SY11-5 One Probe, Infinite Possibilities 兵庫県立こども病院 救急科 竹井 寛和
- SY11-6 POCUS が挑む“静脈うっ血”の可視化：VExUS が切り開く新章 済生会宇都宮病院 救急・集中治療科 藤田 健亮
- SY11-7 当院救急外来での経食道心臓超音波検査導入と活用 東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科 船富 裕之

12:50～13:50

ランチョンセミナー 12

「命と機能を救う陰圧閉鎖療法」～NPWT/NPWTi-d による救急創傷治療 Up to Date～

司会 帝京大学医学部 救急医学講座 鈴木 卓

- LS12 ハイボリュームセンターの救急外傷診療における NPWTi-d の役割 湘南鎌倉総合病院 外傷センター 長谷川真之
共催：ソルベンタム合同会社

14:00 ～ 15:30

パネルディスカッション 08

進化する Open Abdominal Management Part II

司会		関西医科大学 救急医学講座 島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座	中村 文子 比良 英司
PD08-1	早期に定型的筋膜閉鎖を実現する Open Abdomen Management の実際 鳥取県立中央病院 高次救急集中治療センター 救急外傷外科／救急集中治療科		小林 誠人
PD08-2	内因性疾患に対する Open Abdominal Management (OAM) の臨床的転機と適応に関する検討 横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター／横浜市立大学救急医学教室		坂口 裕介
PD08-3	内因性疾患に対する OAM 期間の新規閾値指標の有用性 堺市立総合医療センター 救命救急科		犬飼 公一
PD08-4	Open Abdomen における一次筋膜閉鎖率と術前・術中の輸液・輸血量の検討 慶應義塾大学病院 救急科		鯨井 大
PD08-5	Open Abdomen における腹部合併症のリスク因子：多施設共同後ろ向き観察研究 慶應義塾大学 医学部 救急医学		山元 良
PD08-6	当院での長期 Open abdomen management 後の定型的閉腹に関しての検討 済生会横浜市東部病院救急科		栗山 桂一
PD08-7	進化する Open Abdomen Management：VAWCM 導入から戦略的閉腹・再建手技への展開 日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室		重田 健太
PD08-8	OAM に対する Phase 別段階的治療戦略：GMFT と PVH の有用性 公立豊岡病院 但馬救命救急センター		永嶋 太

15:40 ～ 17:10

パネルディスカッション 09

骨盤骨折治療の最前線～ TAE から PPP、観血的骨折治療まで～

司会		帝京大学医学部 救急医学講座／虎の門病院 外傷センター 帝京大学医学部救急医学講座	黒住 健人 鈴木 卓
PD09-1	骨盤固定具の効果に関する大規模レジストリ研究による再検討と、今後の研究可能性 自治医科大学附属さいたま医療センター 麻酔科 集中治療部／多摩総合医療センター 救命・集中治療科		小野 将平
PD09-2	当センターにおける重症骨盤骨折に対する初期治療戦略 りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター		臼井 亮介
PD09-3	Hybrid ER は重症骨盤外傷の治療成績に寄与するか？ 兵庫県災害医療センター 救急部		伊集院真一
PD09-4	血管解剖を意識した骨盤骨折分類で止血戦略を加速する ～ IVR 1st の立場から～ 伊勢赤十字病院 外科		佐藤 啓太
PD09-5	骨盤輪骨折の術中出血量に影響を与える術前因子 聖マリアンナ医科大学整形外科科学講座		佐藤健太郎
PD09-6	当院 ICU における骨盤骨折に対する早期リハビリテーションの取り組み 公立昭和病院 リハビリテーション科		川村 雄介

第6会場【大阪国際会議場 10F 会議室 1008】

9:10 ~ 10:00

口演 31

重症病態の臨床研究

司会 聖マリアンナ医科大学病院 救急医学 森澤健一郎
愛知医科大学 救急集中治療医学講座 渡邊 栄三

- O31-1 敗血症において体温と死亡との関連は年齢や炎症の程度により異なる
千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学 島居 傑
- O31-2 敗血症患者におけるビリルビン動態と予後の関連
大阪医科薬科大学 救急医学教室 武田悠莉子
- O31-3 ER を受診した感染症患者における、来院時の意識妄容に関連する因子の検証
広島市立広島市民病院 救急科 大谷 尚之
- O31-4 高齢敗血症性ショック患者における vasopressin / noradrenaline 投与比と予後・臓器障害との関連：
OPTPRESS trial 二次解析
土浦協同病院 救急集中治療科 鈴木 啓介
- O31-5 急性腹症に対する早期鎮痛剤投与の有効性 - 傾向スコアマッチングを用いた研究 -
熊本大学病院 救急部 小川 克大
- O31-6 尿量低下は早期 AKD 患者における 90 日後の予後不良因子である
大阪公立大学大学院医学研究科集中治療医学科 山本 朋納
- O31-7 機械学習モデルを用いたアセトアミノフェン静注液投与後の血圧低下及び体温低下の予測
大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 片山 健朗

10:00 ~ 10:50

口演 32

疫学研究・医療統計

司会 国立健康危機管理研究機構 (JIHS) 国立国際医療センター 救命救急センター・救急科 佐々木 亮
慶應義塾大学医学部 救急医学 本間康一郎

- O32-1 軽自動車と普通自動車の車体形状の違いが、交通事故患者の生命予後と解剖学的重症度に与える影響
神戸大学大学院医学研究科外科系講座 災害・救急医学分野／
一般財団法人太田総合病院付属太田西ノ内病院麻酔科 大野 雄康
- O32-2 交通弱者の横断歩道上における交通事故根絶を目的とする歩車分離式信号機導入交差点での東京都と隣県の比較調査
東京都立広尾病院 減災対策支援センター科／東京都立大学 健康福祉学部 人間健康科学研究科 小野川 淳
- O32-3 日本の中核都市における自転車事故の疫学調査：単独事故および複数人乗車事故の特性
大阪医科薬科大学 救急診療科 太田 孝志
- O32-4 外傷治療後の退院先に関わる因子の検討
昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座／日本赤十字社 秋田赤十字病院 救急科 富田 佳賢
- O32-5 小児外傷・外因例が救急搬送困難となるリスクの検討
大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 竹川 良介
- O32-6 高齢者人口推移と救急出動件数の推移の関連について
藤田医科大学 医学部 救急医学・総合内科学講座 北湯口志門
- O32-7 網羅的臨床情報を元にした当救命救急センターにおける患者特性に関する疫学調査
八戸市立市民病院 救命救急センター 貫和 亮太

10:50 ~ 11:32

口演 33

臨床研究（その他）

	司会	国立病院機構北海道医療センター救急科集中治療科 東海大学医学部医学科総合診療学系救命救急医学講座	七戸 康夫 土谷 飛鳥
O33-1	脳静脈血栓症に対する血管内治療の有効性に関する全国データベースを用いた検討 東京科学大学医学部医学科		千田 篤
O33-2	大阪府 ORION レジストリを用いた COVID-19 流行期における細菌性肺炎患者の搬送困難および死亡率の推移 大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター		廣瀬 智也
O33-3	当院における外傷診療体制と日本外傷データベース登録データを用いた検討 愛知医科大学病院 高度救命救急センター		甲斐 貴之
O33-4	Japan Trauma Databank を用いた高齢者気道熱傷患者についての研究 帝京大学医学部救急医学講座		朝長 鮎美
O33-5	救急外来を受診した失神患者に関する疫学研究 兵庫県立尼崎総合医療センター ER 総合診療科		西内 辰也
O33-6	中枢性めまいの除外における特定の間診情報の有用性の検証 昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座		菊地 一樹

11:32 ~ 12:30

口演 34

基礎研究

	司会	北里大学医学部救命救急医学 千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学	浅利 靖 大網 毅彦
O34-1	マウス熱中症後小脳の LC/MS による解析 昭和医科大学藤が丘病院 救命救急科／Institute of Neuroimmunology Slovak Academy of Sciences / 昭和医科大学 医学部 救急災害医学講座		宮本 和幸
O34-2	ARDS からの回復期における LYVE-1 の発現とその局在と重要性 九州大学 医学部 災害救急医学科		松永俊太郎
O34-3	血清プロテオミクス解析による ARDS の病態解明 広島大学 原爆放射線医科学研究所 放射線災害医療研究開発分野／広島大学大学院救急集中治療医学		京 道人
O34-4	頭部外傷後におけるミクログリアの機能と脳内免疫環境の経時変化 長崎大学病院 高度救命救急センター		村橋 志門
O34-5	敗血症が未熟脳に与える傷害およびその免疫応答のメカニズムに関する実験的研究 杏林大学 保健学部 救急救命学科		樽井 武彦
O34-6	慢性腎臓病併存敗血症モデルにおける高濃度酸素の有害作用の検討 九州大学病院 救命救急センター／九州大学 大学院医学研究院 循環器内科学		西原 正章
O34-7	トランスクリプトーム解析によるマウス全身性炎症モデルにおける免疫学的パターン抽出と病態判別 長崎大学病院 高度救命救急センター		田島 吾郎
O34-8	x CT 遺伝子 knock out マウスを用いた頭部外傷における二次性脳損傷の病態解明と治療の可能性 鳥取大学 医学部附属病院 高度救命救急センター		松田 健一

12:50 ~ 13:50

ランチョンセミナー 13

DIC・TMA（後天性 TTP）～臨床現場における重要な知識とアプローチ～

司会 日本医科大学大学院医学研究科 救急医学分野 横堀 将司

LS13-1 DIC と思ひきや、TMA なることもまた世の常ぞ～血小板減少を前にして立ち止まる診断の作法～

北海道大学大学院医学研究院 侵襲制御医学分野救急医学教室 和田 剛志

LS13-2 救えなかった重症 TTP を救命できる時代へ

ー 救急医が押さえておきたい後天性 TTP の最新病態と早期治療戦略の最前線

奈良県立医科大学 総合医療学 矢田 憲孝

共催：サノフィ株式会社

14:00 ~ 14:50

口演 35

小児救急

司会 岡山大学病院 小児救急科 塚原 紘平
信州大学医学部 救急集中治療医学教室 間田 千晶

O35-1 重症小児救急診療に対する救急医が抱く潜在意識

ミシガン大学・救急科 伊藤 太一

O35-2 東京都区東ブロックにおいて PICU 管理を要した小児重篤患者の特徴

東京大学医学部附属病院小児科 中野 陽介

O35-3 成人患者の救急外来受診を通じた小児の Maltreatment の早期発見とその課題

兵庫県立尼崎総合医療センター ER 総合診療科 長井 保憲

O35-4 リコーダー型ボールペンによる穿通性咽頭外傷が示唆する安全性の課題

東京大学医学部附属病院 小児科 佐竹 俊哉

O35-5 小児けいれん重積患者に対するドクターカーシステム運用が神経学的予後に与える影響：後ろ向き観察研究

藤沢市民病院 救命救急センター 救急科／国際医療福祉大学大学院 医学研究科 公衆衛生学専攻 金子 尚樹

O35-6 小児軽傷頭部外傷における頭蓋内損傷の予測因子としての D-dimer の活用

九州大学病院 救命救急センター 河野 淳

O35-7 魔の7歳：交通事故調査における小学校2年生に潜む罠

名古屋大学大学院医学系研究科 救急・集中治療医学分野／あいち小児保健医療総合センター 水野 光規

14:50 ~ 15:40

口演 36

小児（CPA）

司会 筑波大学 医学医療系 救急集中治療 榎本 有希
九州大学大学院医学研究院 救急医学講座 賀来 典之

O36-1 小児院外心停止における PICU 入室時および 24 時間後の PaCO₂ と神経学的転帰の関係

国立成育医療研究センター 救急診療部 富田 慶一

O36-2 学校で発生した小児窒息死亡事故の特徴と課題：学校等事故事例検索データベース

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室 伊波 博登

O36-3 小児院外心停止におけるアドレナリン投与と高度気道管理の実施順序と転帰の関連：北米レジストリデータの解析

国立成育医療研究センター 救急診療部 天笠 俊介

O36-4 小児院外心停止における体外循環式心肺蘇生法の有効性

国立成育医療研究センター 救急診療部 天笠 俊介

O36-5 小児傷病者に対する病院前医療体制の現状と課題

横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター／横浜市立大学医学部 救急医学教室 篠原 真史

- O36-6 電気ショック非適応の小児院外心停止における高度気道管理とアドレナリン投与の順序と転帰：JAAM-OHCA レジストリの解析
 広島大学大学院 救急集中治療医学 内海 秀
- O36-7 Fontan 循環 14 歳 OHCA に対する ECPR とバックボードツリーを用いた救急車 ECMO 下搬送による施設間連携の 1 例
 千葉県総合救急災害医療センター 江袋 仁哉

15:40 ~ 16:30

口演 37

産科・婦人科救急

- | | | | |
|--|----|-----------------------------------|----------------|
| | 司会 | 横浜市立市民病院
京都府立医科大学 救急・災害医療システム学 | 野垣 文子
山畑 佳篤 |
|--|----|-----------------------------------|----------------|
- O37-1 妊娠中に消化器疾患の急性腹症に対して腹腔鏡手術を施行した経験
 都城医療センター外科 蔵元 一崇
- O37-2 超緊急帝王切開（Grade A）における児娩出までの時間短縮の取り組み
 松戸市立総合医療センター 救命救急センター 竹田津史野
- O37-3 産科婦人科救急を敬遠しない救急医を目指す者に必要な経験・技術・サプスベ
 済生会横浜市東部病院 産婦人科／救命救急センター 折田 智彦
- O37-4 急性妊娠脂肪肝と妊娠に伴う尿崩症により浸透圧性脱髄症候群を発症した一例
 順天堂大学医学部附属練馬病院 田中 理沙
- O37-5 妊娠継続か中絶か - 妊娠 14 週の縊頸による低酸素脳症の一例
 松戸市立総合医療センター 救命救急センター 千 純久
- O37-6 心肺停止に至った臨床的羊水塞栓症に対して集学的治療を行い社会復帰が得られた 1 例
 大阪府立中河内救命救急センター 中川淳一郎
- O37-7 死戦期帝王切開（PMCD）と体外循環式心肺蘇生法（ECPR）を施行し母児ともに救命した妊娠 23 週妊婦の 1 例
 岡山大学病院 高度救命救急センター 松尾 逸平

16:30 ~ 17:30

口演 38

DIC・凝固線溶異常

- | | | | |
|--|----|---------------------------------------|----------------|
| | 司会 | 洛和会音羽病院 救急集中治療センター
大阪医科薬科大学 救急医学教室 | 石倉 宏恭
生塩 典敬 |
|--|----|---------------------------------------|----------------|
- O38-1 敗血症性 DIC におけるアンチトロンビン補充後の活性変化に影響する因子の検討
 順天堂大学大学院 医学研究科 救急・災害医学講座／
 一般社団法人日本血液製剤機構 研究開発本部 メディカルアフェアーズ室 谷川 友樹
- O38-2 JAAM-2 DIC スコアに基づいた敗血症患者へのリコンビナントトロンボモジュリン製剤開始基準の検討
 北海道大学大学院医学研究院 侵襲制御医学分野 救急医学教室 高橋 正樹
- O38-3 リコンビナントトロンボモジュリンが抗菌薬血中濃度に与える影響
 岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター 黒田あゆみ
- O38-4 凝固線溶関連マーカーで評価した敗血症性凝固線溶系障害に対する抗凝固療法の有用性
 藤枝市立総合病院 救急科 増田 崇光
- O38-5 循環補助デバイス導入患者の TEG 6 s による凝固能の観察研究
 東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター 中道 嘉
- O38-6 ROTEM による凝固能評価が有用であった APTT 単独延長を呈した 4 例：後天性血友病 A と抗リン脂質抗体症候群
 山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター 原田 佳明
- O38-7 めまい患者におけるソノクロット（R）を用いた脳血管障害診断マーカーの探索
 群馬大学医学部附属病院 救命救急センター 横山 勇希

- O38-8 血栓溶解療法によって出血性合併症を来すも良好な神経学的転帰に至った肺血栓塞栓症による院外心停止の1例

大分大学 医学部 救急医学／大分大学医学部附属病院 高度救命救急センター 大久保 葵

第7会場【大阪国際会議場 10F 会議室 1009】

9:10 ~ 10:40

シンポジウム 12

ゲノム医療がデザインする救急医療の未来

	司会	千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学 大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター	中田 孝明 松本 寿健
SY12-1	ゲノム医療と救急医療	大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター	松本 寿健
SY12-2	免疫チェックポイントを標的とした心停止蘇生後病態に対する新規治療法の可能性	慶應義塾大学 医学部 救急医学/ Brigham and Women's Hospital Pulmonary and Critical Care Medicine, Harvard Medical School	多村 知剛
SY12-3	HAE（遺伝性血管性浮腫）に対するゲノム医療の進展と救急診療への展望	大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター	廣瀬 智也
SY12-4	外傷における分子病態解析と精密化医療への展望	大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター	館野丈太郎
SY12-5	マルチオミックス解析がデザインする敗血症治療の未来	東北大学病院 高度救命救急センター	工藤 大介
SY12-6	メンデルランダム化解析が切り拓く敗血症に対する新規治療戦略	千葉大学医学部附属病院 救急科・集中治療部	高橋 希
SY12-7	ゲノム医療研究基盤の構築 ~ Biopia=Oeconomix×DataVerse×Patholex~	大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター	蛭原 健
SY12-8	オミックス解析と AI を基盤とした疾患サブタイプ分類と個別化医療	大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター	松本 寿健

10:50 ~ 12:20

パネルディスカッション 10

飢餓状態にある低栄養患者の栄養管理

	司会	大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 臨床教育開発推進機構	清水健太郎 三宅 康史
PD10-1	低血糖を伴うリフィーディング症候群の栄養管理	大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター	清水健太郎
PD10-2	平時に進行する蛋白異化とサルコペニア：静かなる侵襲としての老衰と Refeeding 症候群との共通点と臨床的意義	医療法人ユリス会	木村 真一
PD10-3	飢餓状態を伴う極度の低栄養患者に対する栄養療法を困難にする要因	香川県立中央病院 救急科	白井 邦博
PD10-4	間接熱量計を用いた低栄養患者への栄養管理	大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター	横野 良典
PD10-5	当院での極度低栄養患者への栄養療法の方針	国立病院機構 大阪医療センター 救命救急センター	小島 将裕

12:50 ~ 13:50

ランチョンセミナー 14

敗血症に対する血液浄化療法の新しいアプローチ

司会 大阪医科薬科大学 救急医学教室 山川 一馬

LS14-1 敗血症に対する顆粒球単球吸着除去療法（アダカラムー DHP）の展望

大阪医科薬科大学 救急医学教室 久宗 遼

LS14-2 敗血症に対する免疫制御血液浄化システム（IMBPS）：開発から臨床応用まで

藤田医科大学医学部 麻酔・集中治療医学講座 中村 智之

共催：株式会社 JIMRO

14:00 ~ 15:30

シンポジウム 13

凝固線溶エキスポ 2025

司会 大阪大学医学部附属病院 救命救急科 梅村 穰
東北大学大学院医学系研究科 救急医学分野 工藤 大介

SY13-1 凝固線溶系研究の魅力と展望：NETs・VWF を通じて読み解く免疫・炎症・凝固のクロストーク，VTE 診療における SF の意義

奈良県立医科大学 総合医療学 矢田 憲孝

SY13-2 救急領域における凝固障害に対する ROTEM の有用性に関する検討

山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター 八木 雄史

SY13-3 PCAS 患者に生じる DIC の病態と予後について

北海道大学大学院医学研究院 侵襲制御医学分野 救急医学教室 土田 拓見

SY13-4 敗血症性凝固線溶異常における補体価（CH50）の低下の意義について

佐賀大学 医学部 救急医学講座 小網 博之

SY13-5 腹腔内感染症による敗血症性播種性血管内凝固における抗凝固療法のリスク・ベネフィットの検討

慶應義塾大学 医学部 救急医学 松岡 義

15:40 ~ 17:10

パネルディスカッション 11

重症救急病態が心機能に与える影響について—— revisited

司会 関西医科大学 救急医学講座 鎌方 安行
名古屋大学医学系研究科 救急・集中治療医学分野 松田 直之

PD11-1 重症化の伏線としての“かくれ心不全”：高齢者における心機能・筋量・蛋白異化マーカーの意義

医療法人ユリス会 木村 真一

PD11-2 間接熱量計と心拍出量・酸素代謝を活用した高齢重症患者へのアセスメント

大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 清水健太郎

PD11-3 心筋細胞におけるアドレナリン作動性 β 受容体シグナルの病態生理学 ~ Ca^{2+} overload からの離脱 ~

名古屋大学医学系研究科 救急・集中治療医学分野 松田 直之

第8会場【大阪国際会議場 10F 会議室 1010・主催者控室 10-1・10-2】

9:10～10:00

口演 39

循環器疾患 1

	司会	信州大学救急集中治療医学教室 弘前大学 救急災害・総合診療医学講座	今村 浩 花田 裕之
O39-1	ECPELLA は VA-ECMO 施行下の重症心原性ショック患者の予後を改善するか？— 傾向スコアマッチ解析による検討 —	済生会熊本病院 循環器内科	鷗木 崇
O39-2	急性心筋梗塞の早期診断における cMyCO/1 時間アルゴリズムの検証と再評価 - 日本人健常群および胸痛患者コホートからの新たな知見 -	順天堂大学医学部附属練馬病院	發知 佑太
O39-3	ST 上昇型心筋梗塞における Door-to-Balloon 時間延長因子の検討：ECG-to-Cath Labo 時間に着目した後方視的解析	鹿児島大学病院 救命救急センター／鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学	入來 泰久
O39-4	急性大動脈解離に合併した脳梗塞に対する血栓溶解療法	多摩総合医療センター 救命・集中治療科	石澤 嶺
O39-5	心原性ショックに先行する臨床兆候の検討	船橋市立医療センター 循環器内科	飯高 一信
O39-6	日本における非 ST 上昇型急性心筋梗塞に対する機械学習モデルの診断性能	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 救急科	多田 昌史
O39-7	機械学習モデルを用いたフロセミド反応性の予測	大阪急性期・総合医療センター 救急診療科	江龍 涼香

10:00～10:50

口演 40

災害医療 1

	司会	福島県立医科大学医学部放射線災害医療学講座 広島大学 原爆放射線医科学研究所 放射線災害医療開発研究分野	長谷川有史 廣橋 伸之
O40-1	大阪府における被ばく医療従事者研修用 e-learning での新たな取り組み	独立行政法人国立病院機構大阪医療センター ER・救命救急科	下野圭一郎
O40-2	病院・消防・原子力発電所の合同訓練から見てきた緊急被ばく医療の課題	松江赤十字病院 救急部	田邊 翔太
O40-3	被ばく・汚染傷病者受け入れ訓練活動報告	量子科学技術研究開発機構 放射線医学研究所 被ばく医療部	梨木 りみ
O40-4	原子力事業所管理区域内汚染事案に対する福井県ドクターヘリ対応・訓練	福井県立病院 救命救急センター	谷崎 眞輔
O40-5	倒壊家屋からの救出訓練の開発 ～災害時の共助・公助への医療の介入の重要性～	日本医科大学多摩永山病院 救命救急科／日本医科大学 救急医学教室	阪本 太吾
O40-6	三島村・十島村をモデルとした離島版避難所運営ゲーム（HUG）の作成と今後の展開	鹿児島赤十字病院	平田 悠哉
O40-7	災害拠点病院の傷病者受け入れ時に使用可能な診療関連以外の空間の設置階に関する考察	日本大学 理工学部 海洋建築工学科	江川 香奈

10:50 ～ 11:40

口演 41

災害医療 2

	司会	鳥取大学医学部 器官制御外科学講座 救急・災害医学分野 日本赤十字社医療センター国内医療救護部／救命救急センター	本間 正人 諸江 雄太
O41-1	EXPO2025 開会式要人救護におけるモバイル SCOT の活用 東京女子医科大学附属足立医療センター 救命救急センター		岩崎 恵
O41-2	重症者の災害時病院間搬送体制の確立～病院救急車と救命士の活用～ 正志会 平成立石病院 地域救急医療センター		大桃 丈知
O41-3	多数傷病者発生現場における簡易的トリアージ情報管理システムを地域消防組織に展開する試み みさと健和病院 救急総合診療科		山田浩二郎
O41-4	無限軌道車での牽引により自走式車椅子が走破可能となる段差の限界 浜松医科大学医学部附属病院 看護部		鈴木 陽介
O41-5	地域とともに取り組む災害時医療体制の構築～東京都練馬区の取り組み～ 順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科		高見 浩樹
O41-6	電気設備点検（一般系）時の復電障害に伴う院内発生事象の検討 医療法人社団誠馨会 新東京病院 救急科		安倍 晋也
O41-7	東京 DMAT として現場での判断が重要であった重機アームによる大腿損傷の1例 市立青梅総合医療センター救急科		鈴木 準

11:40 ～ 12:30

口演 42

災害医療 3

	司会	京都大学大学院医学研究科 初期診療・救急医学分野 東洋大学情報連携学 学術実業連携機構	大鶴 繁 森村 尚登
O42-1	令和6年能登半島地震災害死亡者数に関する分析 金沢大学附属病院救急科		平井 忠幸
O42-2	熊本地震で用いられた汎用トリアージタグの分析 国立病院機構熊本医療センター 救命救急科		清水千華子
O42-3	桜島大規模噴火時における透析医療機関の避難対象エリアの検討 鹿児島市立病院 救命救急センター		吉原 秀明
O42-4	医療機関を標的としたテロ対策を含めた防犯・防災のために必要な具体的技能を考察する 明生会東葉クリニックエアポート		菅谷 明子
O42-5	事業継続を前提とした計画停電後の多部門連携災害訓練による病院 BCP の実践的強化 国立病院機構大阪医療センター 救命救急センター		石田健一郎
O42-6	DMAT における派遣前食料確保体制の構築 慶應義塾大学医学部 救急医学		笠茂 修平
O42-7	国際医療チーム受援体制の実践的検証—DMAT と i-EMT 連携訓練の経験から 国立健康危機管理研究機構 危機管理・運営局 DMAT 事務局 国際対策課		大場 次郎

14:00 ～ 14:50

口演 43

呼吸器疾患 1

	司会	広島大学大学院 救急集中治療医学 京都九条病院高度救急集中治療センター	大下慎一郎 福田 龍将
O43-1	V-V ECMO 管理中の PEEP 設定は原疾患により異なる可能性がある - 単施設後向き観察研究 - 福岡大学病院救命救急センター		森本 紳一

O43-2	COPD 増悪に対して HFNC が NPPV よりも有用であった症例の検討 横浜医療センター 救急・総合診療科／横浜市立大学 救急医学教室	野崎祐香里
O43-3	肺気腫における VEGFR1 受容体シグナルの役割 北里大学医学部救命救急医学	秋永誠志郎
O43-4	人工呼吸管理を要する肺炎患者に対する早期去痰剤投与の有効性 宮崎大学医学部附属病院 救命救急センター／宮崎県立宮崎病院 救命救急科	佐々木 朗
O43-5	救急外来での迅速導入気管挿管におけるロクロニウムの投与量と挿管関連有害事象 東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科	高橋 仁
O43-6	地方3次医療機関救急外来における peri-intubation cardiac arrest 症例の検討 高知医療センター 救命救急科	奥田 光俊
O43-7	インフルエンザ感染後の細菌性肺炎に合併した侵襲性肺炎スベルギルス症で死亡した一例 東京慈恵会医科大学附属柏病院 救命救急センター	白石 健

14:50 ～ 15:50

口演 44

呼吸器疾患 2

	司会 広島赤十字原爆病院 最上町立最上病院	木田 佳子 森脇 義弘
O44-1	Film Array 呼吸器パネルが診断に有用であった重症ウイルス性肺炎の一例 SUBARU 健康保険組合太田記念病院	澤崎 英太
O44-2	ダウン症候群に合併した気管・気管支軟化症が、肺血管外水分量増加に伴う外的気道圧迫により増悪した1例 北里大学医学部救命救急医学	馬見塚 光
O44-3	気管狭窄を呈したダウン症候群患者に対して緊急気管切開術を要した一例 武蔵野赤十字病院救命救急センター	高野 剛
O44-4	急速な皮下気腫の進行から気道緊急に至った一例 独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター 救急・総合診療科	江口 里咲
O44-5	VV-ECMO により根治手術に繋がった若年男性の特発性腱索断裂による急性呼吸不全の一例 東北大学病院 高度救命救急センター	鈴木 晃輝
O44-6	下行大動脈置換術中の左肺捻転に伴い発生した肺出血に対して、2台の呼吸器を用いた術後完全分離肺換気により止血を得られた一例 順天堂大学医学部附属浦安病院	飯田 貴之
O44-7	心不全、無気肺を合併した aSAH に対し、TPTD および EIT 管理下にクラゾセンタンの投与を完遂し得た1例 福岡大学病院 救命救急センター	松下 洋平
O44-8	集学的治療を要した成人の劇症型マイコプラズマ肺炎の一例 東京女子医科大学附属足立医療センター 救命救急センター	横山 健

15:50 ～ 16:40

口演 45

栄養とリハビリテーション

	司会 香川県立中央病院救急科 大阪けいさつ病院 ER・救命救急科	白井 邦博 山田 知輝
O45-1	Open Abdomen Management 患者に対する連続的間接熱量測定 大阪けいさつ病院 ER・救命救急科	新田亜由美
O45-2	敗血症急性期における高タンパク消化態栄養剤投与の有益性に関する検討 久留米大学 医学部 救急医学講座	鍋田 雅和
O45-3	救急外来におけるリフィーディング症候群発症リスクのスクリーニング 町田市市民病院 救急外来	藤岡 孝治

O45-4	ICUにおける高たんぱく栄養と早期立位戦略の身体機能への効果 東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター	鈴木 銀河
O45-5	経腸栄養プロトコール導入前後での消化態栄養剤使用の変化と課題 鹿児島市立病院 救命救急センター	奥田龍一郎
O45-6	エネルギー制限より低血糖回避が重要だった神経性やせ症における飢餓性肝障害の一例 横浜労災病院 救命救急センター	柴崎 貴俊
O45-7	著明な筋力低下を伴う Impella 5.5 装着患者に床走行式患者リフトを用いて早期立位を達成した1例 東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター	西岡沙莉亜

16:40 ~ 17:30

口演 46

中毒 4 (自然毒)

	司会	ベルランド総合病院 急病救急部 高知大学医学部 災害・救急医療学講座	濱口 満英 宮内 雅人
O46-1	パームヤシ殻の積み込み作業中に急性二酸化炭素中毒を来した症例 石巻赤十字病院	荻野 亮平	
O46-2	トリカブト中毒による難治性心室細動に対してビルジカイニドが著効した一例 兵庫県立加古川医療センター 救命救急センター	田中 敦	
O46-3	トリカブトを摂取して難治性 VF を生じるも VA-ECMO を挿入し良好な転帰を得た一例 帝京大学医学部付属病院 救急センター	保坂 浩加	
O46-4	蜂蜜によるグラヤノトキシン中毒が疑われた1症例 橋本市民病院 救急科	田中理夏子	
O46-5	高度徐脈を来したマッドハニー中毒の症例 東京女子医科大学八千代医療センター 救急科	吉行 綾子	
O46-6	重度 Tea Tree Oil 中毒に対し V-A ECMO を導入したが救命し得なかった一例 成田赤十字病院 救急・集中治療科	加納 時定	

第9会場【大阪国際会議場 12F 特別会議場】

9:10～10:40

パネルディスカッション 12

救急外来・集中治療室における抗菌薬選択の戦略

司会

順天堂大学大学院医学研究科 救急災害医学
名古屋市立大学大学院医学研究科救命救急医療学

近藤 豊
松嶋 麻子

PD12-1 BioFire® 肺炎パネルにより薬剤耐性菌が検出された症例に対する抗菌薬選択の工夫

大阪府立中河内救命救急センター

高橋 佳仁

PD12-2 髄膜炎パネルによる抗菌薬・抗ウイルス薬の適正使用の検討：観察研究

東京都立多摩総合医療センター 救命・集中治療科

谷口 敦基

PD12-3 β-ラクタム TDM を活用した抗菌療法の実践

日立総合病院 救急集中治療科／筑波大学附属病院日立社会連携教育研究センター 感染症内科

橋本 英樹

PD12-4 高齢者におけるクレアチニン評価の限界：Cystatin C 導入の可能性と課題

医療法人ユリス会

木村 眞一

PD12-5 AMR 時代の救急集中治療領域における抗菌薬マネジメント - CPE アウトブレイクの経験から -

北里大学 医学部 救命救急医学／北里大学病院 感染管理室

大井真里奈

PD12-6 離島救急医療における ICT を活用した感染症専門医との連携体制の構築と今後の展望

鹿児島県立大島病院 救命救急センター

中村健太郎

10:50～12:20

シンポジウム 14

【阪神淡路大震災から 30 年企画】 度重なる想定外の震災・豪雨・パンデミックを経験し、我々は来るべき大災害にどう立ち向かっていくのか

司会

国立病院機構災害医療センター
横浜市立大学救急医学／高度救命救急センター

大友 康裕
竹内 一郎

SY14-1 想定外災害の教訓と災害医療の本質

国立健康危機管理研究機構 DMAT 事務局

近藤 久禎

SY14-2 社会構造変化に応じた災害対応と健康危機管理体制の変革と構築

地方独立行政法人神奈川県立病院機構

阿南 英明

SY14-3 国立健康危機管理研究機構（JIHS）発足と防災庁設置を受け、日本の災害医療・DMAT が日本の災害・危機管理に果たすべき役割

名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学

山本 尚範

SY14-4 来るべき災害に立ち向かうために都道府県庁 0 に求められる取り組み

～兵庫県における現況と課題～

兵庫県災害医療センター

石原 諭

SY14-5 官民連携の視点から日本の災害医療の展望を考える

岡山済生会総合病院 救急科／特定非営利活動法人 ピースウィンズ・ジャパン

稲葉 基高

12:50～13:50

ランチョンセミナー 15

司会 大阪大学大学院医学系研究科 救急医学／大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター

織田 順

LS15 呼吸苦の ABC ～もう迷わない、POCUS の超絶技法！～

福井大学医学部附属病院 救急科総合診療部

林 寛之

共催：GE ヘルスケア・ジャパン株式会社

14:00 ~ 15:30

シンポジウム 15

最新の栄養療法ガイドライン ～その全体像と深く議論すべき Clinical Questions ～

司会 神戸大学大学院医学研究科外科系講座 災害・救急医学分野 小谷 穰治
神戸大学医学部附属病院救命救急科 中村 謙介

SY15-1 重症患者の経腸栄養は幽門後投与がよいのか？

SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 小橋 大輔

SY15-2 消費エネルギー量の推定だけじゃない！間接熱量測定が個別化栄養療法で果たしうる役割

愛知医科大学病院 救命救急科 苛原 隆之

SY15-3 重症患者における消化態栄養剤 / 成分栄養剤の是非：システムティックレビューメタ解析と個々の RCT から読み解く

国立病院機構本部 総合研究センター診療情報分析部 吉田 稔

SY15-4 タンパク質投与はいくらにすべきか（窒素バランス含む）

北海道大学大学院医学研究院 侵襲制御医学分野救急医学教室 高氏 修平

SY15-5 重症患者におけるビタミン・微量元素の補充 & Refeeding 症候群をどう考えるか？

旭川医科大学 救急医学講座／日本版重症患者の栄養療法ガイドライン検討委員会 丹保亜希仁

SY15-6 重症患者におけるプロバイオティクスによる感染性合併症の臨床的特徴

大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 南 健介

15:40 ~ 17:10

スポンサードシンポジウム 2

重症患者の経腸栄養管理を再考する - 基礎研究・臨床の視点から -

司会 神戸大学大学院医学研究科外科系講座 災害・救急医学分野 小谷 穰治

SSY2-1 ベッドサイドの違和感から設計へ：重症病態に活かせる経腸栄養の設計思想とその根拠

株式会社大塚製薬工場 O S - 1 事業部 メディカルフーズ研究所 山岡 一平

SSY2-2 栄養管理で重症患者の予後は改善出来るのか？ハイネックスリニュー導入後2年間の臨床データより

関西医科大学総合医療センター救急医学科 中森 靖

SSY2-3 リフィーディング症候群における低リン血症の制御を目指した数理モデルによる応答の再現とメカニズムの理解

九州大学生体防御医学研究所 高深度オミクスサイエンスセンター 久保田浩行

共催：株式会社大塚製薬工場

第 10 会場【大阪国際会議場 12F 会議室 1202】

9:10 ～ 10:10

口演（研修医セッション）1

	司会	長崎大学病院高度救命救急センター 都立広尾病院	泉野 浩生 吉川 慧
SO1-1	エチレングリコール中毒による重篤な乳酸アシドーシスに対して High flow CHDF が奏功した一例 日本医科大学武蔵小杉病院救命救急科／日本医科大学 救急医学教室	山村 絢乃	
SO1-2	分娩後出血で当院に搬送された 8 例の検討		
SO1-3	頸髄損傷による呼吸筋麻痺に横隔膜刺激法が奏功した症例 岩手医科大学 救急・災害医学講座 岩手県高度救命救急センター	諏訪赤十字病院 渡邊 莉子	濱谷 香織
SO1-4	集中治療後の難治性下痢症に対して糞便微生物移植を施行した 1 例 大阪急性期・総合医療センター 救急診療科	徳田 和也	
SO1-5	救急搬送困難症例に対する LINE WORKS の利用状況と課題 名古屋救済会病院 臨床研修センター	梅崎 傑	
SO1-6	発見された空包から予想し得なかったアセトアミノフェン中毒の 1 例 大垣市民病院 救命救急センター／大垣市民病院 集中治療科	澤 元彌	

10:20 ～ 11:20

口演（研修医セッション）2

	司会	京都大学大学院医学研究科 名古屋救済会病院救急科	狩野 謙一 後藤 縁
SO2-1	カフェインの過剰摂取により誘発されたセロトニン症候群の一例	飯塚病院	松田 佳子
SO2-2	初期情報に乏しく診断に難渋したエチレングリコール中毒の一例 - 尿沈渣所見を契機に確定診断へ - 国立病院機構大阪医療センター 職員研修部	久保田理子	
SO2-3	マムシ咬傷に対する抗毒素血清の早期単独投与療法の検討 市立福知山市市民病院 臨床研修センター	北村 孝一	
SO2-4	マテ貝摂取後に一過性全健忘を呈した 1 例	海老名総合病院 診療部 初期研修医	溝渕 星
SO2-5	当院救命救急センターにおける来院時心肺停止症例に対する死亡画像診断の有用性についての検討 広厚連尾道総合病院 初期研修医	中岡 朗典	
SO2-6	初期研修医の視点からみた救急科研修の実態：働き方改革下における教育的課題 神戸市立医療センター中央市民病院 臨床研修センター	谷口 航太	

11:30 ～ 12:30

口演（研修医セッション）3

	司会	弘前総合医療センター救急科 東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター	入江 仁 中道 嘉
SO3-1	急性腎盂腎炎に伴う成人男性 MERS の 1 例 長崎市立病院機構 長崎みなとメディカルセンター 救急救命センター	渡辺 博之	
SO3-2	市中獲得型 MRSA(CA-MRSA) による化膿性脊椎炎を契機とした敗血症性ショックの一例 JA 愛知厚生連海南病院 臨床研修医	松下 七奈	
SO3-3	化膿性肩関節炎による劇症型溶連菌感染症の 1 例 砂川市立病院	西山友里香	

SO3-4	腕神経叢損傷に下肢の麻痺？ー引き抜き損傷に Brown-Sequard 症候群を合併した一例 宮崎大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター	本田 萌佳
SO3-5	外傷症例における初期評価で判明しなかった Delayed diagnosis に関する後方視的検討 岡山済生会総合病院 救急科	中浜 玲於
SO3-6	視神経断裂を伴う外眼筋筋全断裂による外傷性眼球脱出の一例 金沢医科大学病院臨床研修センター	二宮 久香

12:50 ～ 13:50

ランチョンセミナー 16

	司会	聖マリアンナ医科大学救急医学	藤谷 茂樹
LS16	中毒の初期診療手順と薬物血中濃度測定の意義 筑波大学医学医療系救急・集中治療医学	井上 貴昭	
	共催：株式会社日立ハイテック／株式会社日立ハイテクアナリシス		

14:00 ～ 15:00

口演（学生セッション）4

	司会	熊本大学病院 災害医療教育研究センター 福岡大学病院救命救急センター	笠岡 俊志 村西謙太郎
SO4-1	重症患者における経管栄養中の胃腸窩繊維状病態の実態に関する後方視的検討 長崎大学医学部医学科	高島幸次郎	
SO4-2	臨床の実用性から逆算した機械学習による敗血症性 DIC の発症予測モデル開発 - 多施設共同後ろ向き試験 - 筑波大学 医学群 医学類	藤本 将孝	
SO4-3	救急現場を想定した肢誘導＋単独 V2 による AI 心電図診断の有効性 国立大学法人浜松医科大学 次世代創造医工情報教育センター	大屋 志友	
SO4-4	高所墜落による全身状態良好な胸部開放創に対して CT で初期評価を行ったところ、異物埋入が判明した胸部代創の一例 岐阜大学 医学部 医学科 6 年	牧ヶ野晴菜	
SO4-5	炎症下におけるリンパ管新生の役割を考察する 岐阜大学大学院医学系研究科救急・災害医学分野／岐阜大学医学部医学科	山田 夏未	
SO4-6	高齢者心肺停止患者の実態調査 滋賀医科大学医学部医学科	大坪 琉奈	

15:10 ～ 16:10

口演（研修医セッション）5

	司会	昭和医科大学江東豊洲病院 高知大学総合診療部	林 宗貴 盛實 篤史
SO5-1	初診時、診断に苦慮した猪瀬型肝性脳症の一例 札幌東徳洲会病院 初期研修医	山城 美羽	
SO5-2	当救命救急センターでマムシ咬傷と診断した 65 例の検討 総合病院土浦協同病院 臨床研修センター	島根 瑠唯	
SO5-3	巨大な腫瘍状病変を形成した急性膿胸に対し重炭酸ナトリウムを用いた線維素溶解療法が著効した 1 例 飯田市立病院	田部井優真	
SO5-4	自己管理下の在宅中心静脈栄養中に起きた空気塞栓症の一例 沖縄県立中部病院 救急科	新美 尚史	
SO5-5	左側腹部痛を契機に診断された副脾捻転の 1 例 松波総合病院 臨床研修医	小山リゼッタダイアナ優	

SO5-6 ワクチン非対象の血清型 35B による侵襲性肺炎球菌感染症の 1 例
北里大学病院 臨床研修センター 稲垣光太郎

16:20 ~ 17:20

口演（研修医セッション）6

	司会	鳥取県立中央病院 小児救急集中治療科 広島市立北部医療センター安佐市民病院	後藤 保 小林 靖孟
SO6-1	マイコプラズマ肺炎を契機に寒冷凝集素症・二次性 TMA を発症した 1 例 関西医科大学総合医療センター 救急医学科	田野井亜実	
SO6-2	6 価クロム酸を含む洗浄液暴露後の化学性肺炎の管理に難渋した 1 例 諏訪赤十字病院	林 凱人	
SO6-3	エチレングリコール中毒における髄液乳酸ギャップ：Point-of-care 分析装置による偽高値の可能性 広島市立広島市民病院 救急科	荒田 航希	
SO6-4	初期研修医は身体所見と CT で新鮮圧迫骨折を診断できるか？ 札幌東徳洲会病院 初期研修医	藤田 晶帆	
SO6-5	ジクロロメタン曝露により一酸化炭素中毒と急性肺障害を合併した 1 例 東京女子医科大学病院 卒後臨床研修センター	鈴木麻衣子	
SO6-6	口周囲痛で診断に至った大動脈解離の診断推論と、神経痛発症の機序について セコメディック病院 救急科	山岡 周平	

第 11 会場【大阪国際会議場 12F グラントック】

9:10 ～ 9:52

口演 47

救急医療体制 1

司会 鳥取大学医学部附属病院高度救命救急センター
倉敷中央病院

上田 敬博
福岡 敏雄

O47-1 シミュレーションを用いた救急医療計画の検討

芝浦工業大学 システム理工学部

市川 学

O47-2 千葉市の救急医療体制強化に向けた当院の取り組み

千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学

池上 さや

O47-3 当院の急性期脳梗塞に対する診療体制の構築と実績

神戸市立医療センター中央市民病院 救急科

梶浦 晋司

O47-4 コロナ禍での搬送困難事例を減らす地方二次医療圏での取り組みを振り返って

荒尾市立有明医療センター 救急科

田畑 輝海

O47-5 大学病院における夜間一次救急体制運用の試みと受診必要性の検討

山梨大学 医学部 救急集中治療医学講座

名取 富貴

O47-6 救急外来での急性無痛性単眼失明の現状と多職種連携について

神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター

出田 健人

10:00 ～ 10:50

口演 48

救急医療体制 2（外国人対応）

司会 川口市立医療センター
東京女子医科大学救急医学分野

直江 康孝
森 周介

O48-1 訪日外国人の救急搬送困難を無くしたい！当院での取り組みについて

大阪赤十字病院 救急科

東 秀律

O48-2 救急搬送外国人症例についての検討（2018 年～ 2024 年度、7 年間）

虎の門病院、国際部、集中治療科

石井 健

O48-3 観光地近隣に位置する 3 次救急病院からみる外国人観光者に対する医療

小田原市立病院

梅鉢梨真子

O48-4 大学病院 ER における外国人患者の調査研究と課題

日本医科大学大学院 総合医療・健康科学

須崎 真

O48-5 当院における International repatriation（国際患者搬送帰還）の実態

東京都済生会中央病院救命救急センター

入野 志保

O48-6 都内救急病院における外国人患者の受診動向

東京都立広尾病院 総合救急診療科

城川 雅光

O48-7 粟粒結核と小脳出血を発症し帰国調整に苦慮した外国人技能実習生の一例

福島県立医科大学附属病院救急科

阪内麻里子

10:50 ～ 11:32

口演 49

救急医療体制 3

	司会	前橋赤十字病院 高度救命救急センター 東海大学医学部	中村 光伸 守田 誠司
O49-1	救急領域の診療看護師（NP）による退院支援 ～医師からのタスクシェア～		
O49-2	演題取り下げ	東京都立広尾病院 救命救急センター	橋 朋絵
O49-3	JTAS を用いた院内トリアージにおけるアンダートリアージの要因	手稲溪仁会病院 救命救急センター	俵 敏弘
O49-4	当院救命救急センターにおける遠隔医療システムを用いた診療補助の経験	小田原市立病院 救急科	飯塚 進一
O49-5	救急車応需に向けた救急救命士の取り組み	医療法人青仁会池田病院 外傷センター	下川床捺稀
O49-6	当院救急救命士による救急車の活用と救急患者搬送連携料算定に向けた取り組み	医療法人青仁会 池田病院 外傷センター	新屋 秀斗

11:40 ～ 12:30

口演 50

チーム医療

	司会	大分大学医学部救急医学 横浜市民救急診療科	安部 隆三 高橋 耕平
O50-1	当院の TTA 発動基準の検討	松戸市立総合医療センター救急部	山川 隼輝
O50-2	救急・集中治療領域における特定看護師との協働と医療効率化を目指した取り組み	千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学	今枝 太郎
O50-3	看護師による教育介入と病院救急救命士の知識・技術の向上	岡山大学病院 放射線部・救急外来	清水巴瑠香
O50-4	救急外来における看護師と病院救命士によるトリアージの精度の比較	倉敷中央病院 救急科	市川 元啓
O50-5	院内救急救命士の業務拡大に関する認識と今後の課題	戸畑共立病院 看護部	久鍋健太郎
O50-6	救急外来へコメディカルスタッフを配置したタスクシェアの効果	赤心堂病院 外科	橋本 昌幸
O50-7	北米型 ER を有する杏林大学医学部付属病院におけるオーバーナイトベッド導入の初期評価について	杏林大学医学部付属病院 救急総合診療科	須田 智也

12:50 ～ 13:50

ランチョンセミナー 17

遠隔医療で支援する臨床現場：救急医療の新たなかたち

司会

長崎大学病院 高度救命救急センター

田崎 修

LS17-1 救急医療における新しい「つながり」のかたち

慶應義塾大学医学部 救急医学教室

本間康一郎

LS17-2 遠隔診療を用いた救急医療支援の取り組み

鳥取大学医学部附属病院 高度救命救急センター

上田 敬博

共催：ウィーメックス株式会社

14:00 ～ 15:00

スイーツセッション

司会

日本大学医学部 救急医学系救急集中治療医学分野／日本大学医学部附属病院救命救急センター

山口 順子

SS

目標達成のカギは質問にあり！最強チームを築くための質問力

公認心理師／組織開発コンサルタント

吉尾香奈子

15:10 ～ 15:40

学会招請講演 03

司会

東京慈恵会医科大学救急災害医学講座

田上 隆

CIL03 ビッグデータと AI で ICU 診療の最適化に挑む

株式会社 MeDiCU

木下 喬弘

15:40 ～ 16:10

学会招請講演 04

司会

東京慈恵会医科大学救急災害医学講座

田上 隆

CIL04 多施設ランダム化試験における主任研究者の役割—日本救急医学会主導研究 OPTPRESS trial の構想から publish まで

総合病院土浦協同病院 救急集中治療科

遠藤 彰

16:20 ～ 17:20

学会招請講演 05

専門医試験解説セッション

司会

福島県立医科大学医学部 救急医療学講座
慶應義塾大学医学部救急医学

伊関 憲
佐々木淳一

CIL05 「専門医試験解説セッション」開催にあたって

大分大学医学部 救急医学
山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター

安部 隆三
戸谷 昌樹

第 12 会場【大阪国際会議場 7F 会議室 701・702】

9:00 ～ 13:00

CPVS (Clinical physiology of vital sign)

後半

講師	社会医療法人松藤会 入江病院 総合診療科	入江聰五郎
講師	栃木医療センター 内科	河野 圭
講師	大分大学救急医学講座・大分大学医学部附属病棟高度救命救急センター	黒澤 慶子
講師	北九州市立医療センター救急科	鍋田 祐介
講師	産業医科大学医学教育改革推進センター 産業医科大学病院救急集中治療科	濱田千枝美
講師	医療法人おもと会 大浜第一病院 看護部	嘉陽 宗司

15:00 ～ 17:00

Surgical ハンズオンセミナー

関西医科大学総合医療センター 形成外科 畔 熱行
協力：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

第
2
日
目

第
12
会
場

第13会場【大阪国際会議場 8F 会議室 801・802】

9:00 ～ 12:00

地域ドナーコーディネーターチーム養成コース

①

講師	医療法人社団 武蔵野会 TMG あさか医療センター	黒田 泰弘
講師	日本医科大学付属病院救命救急科	横堀 将司
講師	浜松医科大学救急災害医学講座	渥美 生弘
講師	浦添総合病院救命救急センター	岩永 航
講師	兵庫県立こども病院小児集中治療科	青木 一憲
講師	鹿児島県立大島病院救命救急センター	中村健太郎
講師	岡山大学病院 高度救命救急センター	内藤 宏道
講師	静岡県立総合病院集中治療室	中村 祥英
講師	神戸市立医療センター中央市民病院	杉江英理子
講師	岡山市立市民病院看護部	西村 祐枝
講師	神戸市立医療センター中央市民病院救命救急センター	瀬尾龍太郎
講師	社会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院聖隷浜松病院	林 美恵子
講師	飯塚病院	松尾 純子
講師	香川大学医学部 附属病院 救命救急センター	河北 賢哉
講師	筑波大学	平井 理心
講師	藤田医科大学医学部 麻酔・侵襲制御医学	中村 智之

14:00 ～ 17:00

地域ドナーコーディネーターチーム養成コース

②

講師	医療法人社団 武蔵野会 TMG あさか医療センター	黒田 泰弘
講師	日本医科大学付属病院救命救急科	横堀 将司
講師	浜松医科大学救急災害医学講座	渥美 生弘
講師	浦添総合病院救命救急センター	岩永 航
講師	兵庫県立こども病院小児集中治療科	青木 一憲
講師	鹿児島県立大島病院救命救急センター	中村健太郎
講師	岡山大学病院 高度救命救急センター	内藤 宏道
講師	静岡県立総合病院集中治療室	中村 祥英
講師	神戸市立医療センター中央市民病院	杉江英理子
講師	岡山市立市民病院看護部	西村 祐枝
講師	神戸市立医療センター中央市民病院救命救急センター	瀬尾龍太郎
講師	社会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院聖隷浜松病院	林 美恵子
講師	飯塚病院	松尾 純子
講師	香川大学医学部 附属病院 救命救急センター	河北 賢哉
講師	筑波大学	平井 理心
講師	藤田医科大学医学部 麻酔・侵襲制御医学	中村 智之

18:00 ～ 19:30

JAAMOHCA レジストリ新規研究テーマ調整会議

男女共同参画ラウンジ【大阪国際会議場 11F 会議室 1101・1102】

15:00 ～ 16:00

委員会企画：キャリア支援セミナー 2

司会 国際シンガポール大学 Duke-NUS Medical School 岡田 遥平

救急医の持続可能なキャリア形成のために：育児とキャリアの両立から見えた課題

聖路加国際病院救急科 白崎 加純

大学病院との新たな関わり方の提案：地方病院の管理者＋大学病院の非常勤医師

薬師寺慈恵病院院長 薬師寺泰匡

特設会場【大阪国際会議場 3F イベントホール内】

17:30 ～ 18:00

イブニングみやくみyak Track Seminar 01

司会 関西医科大学 救急医学講座 櫻本 和人

EM01 REBOA の使い方 で生死が分かれる：教育の標準化を目指して
国立病院機構大阪医療センター 救命救急センター／DIRECT 研究会 石田健一郎

18:00 ～ 18:30

イブニングみやくみyak Track Seminar 02

司会 国立病院機構大阪医療センター 救命救急センター 石田健一郎

EM02 だれでもわかる！外傷で使える血液粘弾性検査～Thromboelastography を使いこなす～
島根大学 医学部 Acute Care Surgery 講座／島根大学医学部附属病院 高度外傷センター 室野井智博

ミニオーラル会場 1【大阪国際会議場 3F イベントホール内】

9:10 ～ 10:00

ミニオーラル 37

中毒 1（抗精神病薬）

	司会	倉敷中央病院救急科 兵庫県災害医療センター 救急部	池上 徹則 伊集院真一
MO37-1	アリピプラゾールとラモトリギンを多量服用し、悪性症候群をきたした 1 例	国立病院機構 呉医療センター 救急科	岩崎 泰昌
MO37-2	三環系抗うつ薬過量服薬後に急性呼吸促進症候群を発症した 1 例	国立病院機構東京医療センター 救急科	板谷 大地
MO37-3	Polydrug overdose の治療戦略：合計 380 錠の過量服薬例から	神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター	石橋 拓恵
MO37-4	リチウム中毒に対する血液浄化療法の適応を再考した 2 症例	JA 長野厚生連佐久総合病院佐久医療センター 救命救急センター	宿岩 有智
MO37-5	脳卒中選定で運ばれてきた覚醒剤中毒の 1 例	東京慈恵会医科大学 救急災害医学講座	五島 孝幸
MO37-6	分析サンプル採取・取扱いエラーによる検査結果への影響	昭和医科大学 医学部 法医学講座	藤城 雅也
MO37-7	フルマゼニルを使用した意識障害患者に関する後ろ向き観察研究	聖隷横浜病院 救急科 (ER)	入江 康仁

10:00 ～ 10:50

ミニオーラル 38

中毒 2（酸・アルカリ）

	司会	東京女子医科大学附属足立医療センター 救命救急センター 松戸市立総合医療センター 救命救急センター	中本 礼良 八木 雅幸
MO38-1	強塩酸であるトイレ用洗剤誤飲による広範囲消化管壊死の 1 例	東京女子医科大学足立医療センター 救急医療科	子金 洋貴
MO38-2	pH14 の業務用アルカリ性洗浄剤を誤飲し胃幽門部閉塞を来たため胃空腸バイパス術を行い良好な経過を辿った 1 例	聖マリア病院 救急科	間部 剛章
MO38-3	9.5% の塩酸飲用後に胃全摘および食道部分切除を要した 1 例	岸和田徳洲会病院 救命救急センター	田 田
MO38-4	酸性洗剤服用による腐食性食道炎・胃炎の 3 例	大分県立病院 救命救急センター	前田 哲哉
MO38-5	アルカリ製剤服用当日に腐食性食道炎と多発食道穿孔に対し食道全摘術を施行した 1 例	札幌医科大学 医学部 救急医学講座	東條隆太郎
MO38-6	自殺企図でベンザルコニウム塩化物を皮下注射し壊死性筋膜炎を発症した 1 例	大阪市立総合医療センター 救命救急センター	吉田 春菜
MO38-7	後の再問診により、洗濯用洗剤誤飲が原因と判明した気道狭窄の 1 例	熊本赤十字病院 救急科	野々原 昂

10:50 ~ 11:40

ミニオーラル 39

中毒 3 (医薬品 1)

	司会	小牧市民病院 救命救急センター 仙台市立病院 救急科	井上 卓也 山内 聡
MO39-1	致死量 5 倍以上の重症ジフェンヒドラミン中毒に対する早期胃洗浄と集中治療により良好な転帰を得た一例 新小文字病院 内科救急科	富永 尚樹	
MO39-2	かゆみ止め外用薬を誤食したジフェンヒドラミン中毒の 1 例 昭和医科大学横浜市北部病院 救急センター	加藤 晶人	
MO39-3	皮膚外用薬の誤食により意識障害と QT 延長を呈した一例 順天堂大学医学部付属練馬病院 救急・集中治療科	菅原 悠斗	
MO39-4	メトホルミン中毒による乳酸アシドーシスに腹部コンパートメント症候群を合併した一例 鹿児島市立病院 救急科／聖マリア病院 救命救急センター	森 竜	
MO39-5	メトホルミン過量内服による正常血糖糖尿病性ケトアシドーシスを伴う乳酸アシドーシスで心肺停止に至ったが救命に成功した 1 例 近森病院 救命救急センター	川瀬 博也	
MO39-6	SGLT2 阻害薬により DKA を発症した高齢者の 2 例 自衛隊中央病院救急科	畑中 公輔	
MO39-7	発作性心房細動に対して通常量のジソピラミド投与で心停止となった高齢者の 1 例 松原徳洲会病院	白坂 渉	

11:40 ~ 12:40

ミニオーラル 40

中毒 4 (化学薬品)

	司会	関西医科大学救急医学講座 北里大学医学部救命救急医学	池側 均 丸橋 孝昭
MO40-1	血液透析を要したエチレングリコール中毒に対して血中濃度を経時的に測定した 1 例 総合病院国保旭中央病院 救命救急センター	柴田 亮	
MO40-2	血清浸透圧の推移をもとに腎代替療法を離脱したエチレングリコール中毒の一例 東邦大学 医学部 内科学講座 循環器内科学分野	山崎 優華	
MO40-3	非典型的な経過を辿ったメタノール中毒の一例 国立病院機構横浜医療センター救急科	植木 理絵	
MO40-4	メタノール中毒におけるホメビゾールと血液浄化の効果に関する症例報告 東海大学 医学部 総合診療学系 救命救急科	大川 真代	
MO40-5	致死量のメタノール中毒に対し、ホメビゾール、血液透析を使用し、合併症なく退院した一例 東京都立墨東病院 高度救命救急センター	中村 元	
MO40-6	低濃度過酸化水素の摂取により門脈ガス血症を呈した 1 例 東海大学 医学部 救命救急医学	池谷 友里	
MO40-7	過酸化水素水誤飲により門脈ガスを呈した 1 例 横浜市立みなと赤十字病院 救命救急センター	平田 晶子	
MO40-8	硫化水素中毒による心原性ショックに対して V-A ECMO を導入するも救命し得なかった症例 産業医科大学 救急集中治療科	古島 才	

17:30 ～ 18:30

ハンズオンセミナー

救急診療における心エコーの有用性と AI を活用した教育のカタチ

杉田玄白記念効率小浜病院 階戸 尊
福井県立病院 瀬良 誠
大阪大学医学部附属病院 中尾俊一郎
甲南医療センター 宮崎 勇輔
協力：GE ヘルスケア・ジャパン株式会社

ミニオーラル会場 2【大阪国際会議場 3F イベントホール内】

9:10 ~ 10:00

ミニオーラル 41

中毒 5 (医薬品 2)

司会 大阪府立中河内救命救急センター 中川淳一郎
八戸市立市民病院 救命救急センター 吉村 有矢

- MO41-1 偶発性低体温に対する VA-ECMO 施行後に判明したカフェイン中毒の 1 例
三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター 中林 明瑞
- MO41-2 致死的不整脈を来した急性カフェイン中毒に対し、CHDF ではなく HD による効率的な血液透析を行い良好な転機を辿った一例
熊本赤十字病院 救急科 長野 泰明
- MO41-3 カフェイン中毒の血中濃度と心電図変化を追った 1 例
広島市立広島市民病院 救急科 瀬良 聡
- MO41-4 イバプラジン中毒における支持療法の有効性と血中濃度測定結果の関連
東京都立墨東病院 高度救命救急センター 詫摩 祐平
- MO41-5 徐放性塩化カリウム剤の過量服用に対して内視鏡的除去を実施した摂食障害患者の 1 例
聖路加国際病院 救急科・救命救急センター 磯川修太郎
- MO41-6 サリチル酸中毒による神経症状と血中濃度の推移に乖離を認めた 1 例
旭川医科大学病院 救急科 田中あかり
- MO41-7 アトロピン離脱に 4 週間を要した脂溶性有機リン中毒の一例
東京慈恵会医科大学附属病院 救急部 根津甲斐太

10:00 ~ 10:50

ミニオーラル 42

中毒 6 (その他 1)

司会 関西医科大学救急医学講座 尾上 敦規
沖縄県立中部病院救急科 西山 隆

- MO42-1 壊死性膵炎を契機に有機リン中毒と判明した一例
鹿児島市立病院 救命救急センター 中村 茂宏
- MO42-2 遅発性に呼吸不全を来したグリホサートカリウム塩中毒の 1 例
医療法人青仁会 池田病院 田中 誠
- MO42-3 亜鉛中毒を疑う metal fume fever の一例
医療法人倚山会 田岡病院救急科 島本枝里伽
- MO42-4 生石灰誤飲に伴う化学熱傷で気道緊急をきたした一例
横須賀共済病院 救急科/横浜市立大学医学部 救急医学教室 福井 涼介
- MO42-5 短期間で 2 回発症した原因不明のメトヘモグロビン血症の 1 例
獨協医科大学病院 救急・集中治療科 樋田ゆめか
- MO42-6 MRI で淡蒼球に信号変化がある急性一酸化炭素中毒症例に高気圧酸素療法を行い、遅発性神経障害が発症しなかった一例
宮崎市郡医師会病院 救急科 猪瀬 将之
- MO42-7 CO 中毒患者多数発生事案での HBO (hyper Baric Oxygen) 装置所有施設との情報共有
岐阜県総合医療センター 救命救急センター 豊田 泉

10:50 ~ 11:40

ミニオーラル 43

血液浄化

	司会	東京科学大学病院 救命救急センター 千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学	加藤 渚 服部 憲幸
MO43-1	非特異的脳病変を呈する重症 SLE に対して集学的治療を行い軽快した一例	香川大学医学部附属病院 救命救急センター	関口 萌
MO43-2	腹膜透析液回収不足と片側胸水で発見された横隔膜交通症の一例	湘南鎌倉総合病院 診療部 救急総合診療科	石塚 侑大
MO43-3	高度腎機能障害が先行し、抗 GBM 抗体陽性を契機に Goodpasture 症候群が疑われた一例	順天堂大学医学部附属順天堂医院 救急科	徐 淮琳
MO43-4	CRRT での透析導入にも関わらず不均衡症候群により重篤な意識障害を呈した 1 例	徳島大学病院 救急集中治療医学分野／徳島大学病院 救急集中治療科／徳島大学病院 ER・災害診療部	高島 拓也
MO43-5	昏睡型急性肝不全に対して online HDF と high flow CHDF の併施により脳浮腫を回避し、救命した 2 症例	東京都立多摩総合医療センター 救命・集中治療科	松吉 健夫
MO43-6	転倒後の食思不振を契機にカルシウムアルカリ症候群および高マグネシウム血症を呈した一例	倉敷中央病院 救急科	脇谷 祐子
MO43-7	慢性維持腹膜透析中の低ナトリウム血症での高血糖緊急症より群発する痙攣発作をきたした 1 例	新百合ヶ丘総合病院 救急科	進藤 俊介

ミニオーラル会場 3【大阪国際会議場 3F イベントホール内】

9:10 ～ 9:52

ミニオーラル 44

看護師・チーム医療

	司会	日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急科 大阪府立中河内救命救急センター	井上 潤一 岸本 正文
MO44-1	当院における特定行為研修への診療看護師活用の取組みと課題 東京女子医科大学附属足立医療センター 救命救急センター		鈴木 嵩
MO44-2	12 誘導心電図伝送システム導入に伴う Door To Balloon Time 短縮と看護師の実践変化 藤枝市立総合病院 救命救急センター		杉本 裕香
MO44-3	患者家族の背景に合わせ診療看護師 (NP) が共に病状説明を行った一例 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 高度臨床専門職センター／医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 救命救急科		林 沙恵
MO44-4	A 地域の救急外来における療養生活支援フローチャート実用化に向けた取り組み 豊橋市民病院 救急外来センター・画像検査室		水谷百合名
MO44-5	精神科疾患を伴う患者の療養病院への転院調整に苦慮した症例 深川市立病院 救急部／深川市立病院 内科		簗本 恵介
MO44-6	他職種ラウンドを行うことのメリット 徳島赤十字病院		福田 靖

10:00 ～ 10:50

ミニオーラル 45

教育・救急救命士

	司会	社会医療法人緑泉会 米盛病院 富山県立中央病院 救命救急センター	富岡 譲二 若杉 雅浩
MO45-1	救急外来への救急救命士新規導入にあたり、ER-Aide を伴走者役として活用した一方策 東京都立豊島病院救急科		野田 彰浩
MO45-2	没入型仮想現実による教育効果検証のための経口気管挿管映像の開発 慶應義塾大学 医学部 救急医学		佐藤 幸男
MO45-3	救急救命士法の改正は救急救命士を目指す学生にも影響を与えた！？－医療機関での活躍を念頭に置く学生の動向 杏林大学 保健学部 救急救命学科		玉田 尚
MO45-4	演題取り下げ		
MO45-5	院内救命士の「転院搬送管理 DX」Notion を用いた情報管理 札幌徳洲会病院		平山 傑
MO45-6	新型コロナウイルス感染症の分類変更が静脈路確保技術に与えた影響 －救急救命士学生の実施回数と成功率の関連性－ 日本体育大学 保健医療学部 救急医療学科		宇田川美南
MO45-7	新型コロナウイルス感染蔓延による診療参加型臨床実習への影響 東京慈恵会医科大学附属柏病院 救命救急センター		卯津羅雅彦

10:50 ~ 11:40

ミニオーラル 46

教育プログラム

	司会	東京都立広尾病院救命救急センター 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター	中島 幹男 星野 耕大
MO46-1	You tube を用いた救急医療知識の普及活動の取り組み	みやぎ県南中核病院／株式会社 CERCIT	小林 正和
MO46-2	救急現場で一般市民へ行うインフォームドコンセントでの用語の認知度・理解度調査	医療系学生団体 MFF	柳原 琢馬
MO46-3	未来の市民救助者を育てる心肺蘇生教育 ～学校現場を基盤とした地域連携の取り組み～	久留米大学病院高度救命救急センター CCU／久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門	大塚 麻樹
MO46-4	院内救命講習当院の取り組みの変遷	山口県立総合医療センター 救急科	井上 健
MO46-5	医療系学生との協働による学校現場での BLS 教育プログラムの効果と課題 ～ KIDS SAVE LIVES JAPAN の確立に向けて～	九州大学大学院 高度救命・災害医学分野	岩瀬さくら
MO46-6	医学生における一次救命処置と初期診療における primary survey との混乱とその対策	帝京大学 医学部 救急医学講座	安心院康彦
MO46-7	診療参加型臨床実習開始前の医学生に対する救急領域の実習の工夫	群馬大学大学院医学系研究科 救急医学	澤田 悠輔

11:40 ~ 12:40

ミニオーラル 47

教育（救急科専攻医・研修医・学生）

	司会	関西医科大学 救急医学講座 兵庫県立西宮病院	島崎 淳也 高端 恭輔
MO47-1	分割ブロック研修と認知的徒弟制を用いた初期臨床研修医への救急外来教育	福島県立医科大学 医療人育成・支援センター	橋本 克彦
MO47-2	初期研修医教育の補完を目的とした、メディカルラリー参加の取り組み	社会医療法人北斗北斗病院 小児科・こども総合センター	西村 洋一
MO47-3	救急科専攻医の研修施設選択要因：多角的分析とリクルート戦略への示唆	りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター	福岡 博
MO47-4	救急科志望専攻医から安定して選ばれる研修施設に至るまでのさいたま赤十字病院の取り組み	さいたま赤十字病院 高度救命救急センター 救急科	田口 茂正
MO47-5	救急科専攻医による気管挿管の初回成功率と教育との関連	飯塚病院救急科	吉岡 大輔
MO47-6	産業医に求められる救急対応能力の同定とこれらに基づく研修プログラムの開発	産業医科大学医学教育改革推進センター／産業医科大学病院救急集中治療科	濱田千枝美
MO47-7	救急医が実践する Non-formal Special Interest Group 活動の利点と課題に関するナラティブ・レビュー	岐阜大学 大学院医学系研究科 医療者教育学専攻／聖マリアンナ医科大学 救急医学	川口 剛史
MO47-8	社会人大学院生の研究活動支援に向けた実態調査と改善策の効果	日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室	瀧口 徹

14:00 ~ 14:50

ミニオーラル 48

ECMO

司会 札幌医科大学医学部救急医学講座 文屋 尚史
大阪急性期総合医療センター 渡邊 篤

- MO48-1 Capnocytophaga 属菌血症による ARDS に対して V-V ECMO を導入した一例
都立多摩総合医療センター 救命センター・ECMO センター 村瀬 圭祐
- MO48-2 予防的 venous-venous extracorporeal membrane oxygenation (VV-ECMO) 挿入を行った後天性気管狭窄有効の
1 例
東京科学大学病院 救命救急センター 高橋 佑典
- MO48-3 気管内腫瘍・中枢気道狭窄へ安全な転院搬送のため再循環を抑制した VV-ECMO（大腿静脈脱血・送血）で
ECMO 搬送した 1 例
千葉県総合救急災害医療センター 集中治療科 森戸 知宏
- MO48-4 演題取り下げ
- MO48-5 敗血症性ショックへの V-A ECMO 導入後に Harlequin 症候群に至り、ダブルルーメンカテーテルを用いた
V-V ECMO の併用で管理した一例
順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科 竹島 大翔
- MO48-6 覚醒剤中毒による腹部コンパートメント症候群を伴う循環不全を V-A ECMO で制御した一例
千葉県総合救急災害医療センター 集中治療科 大澤 亮匡
- MO48-7 出血性ショックを伴う重症偶発性低体温症に V-A ECMO が有効であった 1 例
川崎医科大学付属病院 救急科・高度救命救急センター 佐久間隆史

ミニオーラル会場 4【大阪国際会議場 3F イベントホール内】

9:10 ～ 10:00

ミニオーラル 49

働き方改革・タスクシフト

	司会	大阪医科薬科大学病院救急診療科 大阪公立大学医学研究科救急医学講座	蒼井恵理子 西村 哲郎
MO49-1	過疎地域の地域救命救急センターで救急車受け入れ台数の増加と時間外労働を減らす取り組み	徳島県立三好病院 救急科	佐藤 功志
MO49-2	医師働き方改革に伴う救急初期臨床研修学習者満足度と自己研鑽利用に関するアンケート調査	医療法人徳洲会 宇治徳洲会病院 救急総合診療科	三木 健児
MO49-3	働き方改革施行で医師の勤務時間は減少したのか？救急搬送患者数の減少、救急医療の質の低下はないのか？	飯塚病院 救急科	山田 哲久
MO49-4	平時からの総合的対策と職場風土形成があれば働き方改革は地域医療に影響なく可能である	埼玉石心会病院 救急外科	渡邊 隆明
MO49-5	民間救急クリニックに受診する患者層の変化から透かし見る、医師働き方改革の地域救急医療における影響	医療法人 EMS 植田救急クリニック	加藤 之紀
MO49-6	医療従事者のストレスチェック	山梨大学麻酔科	畑中 浩成
MO49-7	救命 ICU における管理栄養士常駐の実態調査	東京都済生会中央病院 栄養管理科	山田 愛梨

10:00 ～ 10:50

ミニオーラル 50

高齢化時代の救急医の役割

	司会	国立病院機構東京医療センター 高山赤十字病院	栗原 智宏 吉田 隆浩
MO50-1	Japan Trauma Databank を用いた高齢者における頭部挫創症例の検討	帝京大学医学部附属病院 救急科	奥村 英雅
MO50-2	救急気道管理を施行された高齢患者の退院時 ADL に関する記述研究	福井大学医学部附属病院 救急部	秦 龍彦
MO50-3	救急医として岩手県内中核病院に勤務して	岩手医科大学医学部救急・災害医学講座	野々口マリア
MO50-4	当院における「Hospital at Home」の実践：急性期在宅医療の挑戦	社会医療法人 敬愛会 中頭病院	仲村 尚司
MO50-5	救急科専攻医がへき地診療所勤務を通して経験した現状と問題点	奈良県総合医療センター 救命救急センター	松本 千晃
MO50-6	訪問診療による急性期医療に与える効果と課題	千船病院付属千船クリニック 訪問診療部	山下 公子
MO50-7	地域医療における「中核診療所」構想 一開院 3 年間の実践から考える一	日野みんなの診療所	吉川 百代

10:50 ～ 11:40

ミニオーラル 51

高齢者救急（その他）

	司会	淀川キリスト教病院 湘南鎌倉総合病院 救命救急センター	長田 俊彦 山上 浩
MO51-1	寝たきりは入院後 28 日以内の院内死亡を予測するか？ 神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター		渡部 博明
MO51-2	高齢者救急の問題点：平素からの日常生活動作（ADL）維持が予後を改善する 群馬大学大学院 医学系研究科 救急医学		大嶋 清宏
MO51-3	在宅と老健入所中、どちらの環境の QOL が高いのか？ 倉敷中央病院 救急科		田村暢一郎
MO51-4	在宅医療における治療継続困難に関わる臨床的因子：187 事例の後方視的検討 済生会新潟県中央基幹病院		外川 雄輝
MO51-5	高齢者救急時代に、ER から始める Hospital at Home(HaH) の取り組み 中部徳洲会病院 救急科		友利隆一郎
MO51-6	腰痛パンデミック 2025 ～高齢者腰痛患者はどこへ行くのか～ 関西メディカル病院 救急科		喜多村泰博
MO51-7	高齢者救急症例診察時の留意点について グリーンピースしんわクリニック		田中礼一郎

11:40 ～ 12:40

ミニオーラル 52

高齢者の救急搬送

	司会	医誠会国際総合病院救急科 日本医科大学多摩永山病院救命救急科	有元 秀樹 久野 将宗
MO52-1	当院で導入した救急患者連携搬送の実態について～断らない救急の実現のために～ 横浜市立みなと赤十字病院 救命救急センター		鈴木 健人
MO52-2	在宅高齢者の救急搬送後の入院を予測する臨床的因子の検討 順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科		鈴木 誠
MO52-3	高齢者救急医療における入口・出口問題に関する検討 医療法人社団創生会 町田病院		小坂 真司
MO52-4	当院に救急搬送された施設入所中の超高齢者の心停止症例の検討 順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科		野村 智久
MO52-5	地域の救急医療中核病院における 1 年間の CPAOA 症例の分析と問題点ー特に人生の最終段階にある症例への対応の問題点ー 野崎徳洲会病院 救急科		片山 勇人
MO52-6	地方救命救急センターにおける外因性救急搬送症例の 10 年間での推移分析 聖隷三方原病院 救急科		眞喜志 剛
MO52-7	当院救命救急センターにおける ACP の状況に関する検討 国立病院機構 東京医療センター 救命救急センター		栗原 智宏
MO52-8	堺市における「地域トリアージ」の取り組みについてー診療報酬改定を踏まえた考察ー 隠岐病院 総合診療科		若林 美帆

14:00 ~ 14:50

ミニオーラル（研修医セッション）13

	司会	福井大学 医学部附属病院 救急部	田下 大輔
SP13-1	詳細な病歴聴取が診断の契機となった若年者のくも膜下出血の1例	河北総合病院 救急集中治療科	丸田 昂志
SP13-2	成人マイコプラズマ感染症に意識障害を併発し急性脳症と診断した1例	杏林大学医学部付属病院初期研修センター	山縣 太樹
SP13-3	徐脈に伴う循環不全に対して電氣的除細動によりレートコントロールを行った1例	戸田中央総合病院／戸田中央総合病院 救急科／戸田中央総合病院 心臓血管内科	井下 麗夏
SP13-4	アルコール性ケトアシドーシスを併発した特発性食道破裂の1例	関西医科大学総合医療センター 救急医学科	林 悠太
SP13-5	ベッドサイド超音波検査における門脈内マイクロバブル像から胃気腫症を早期発見しえた1例	東北医科薬科大学 救急・集中治療科	渡邊 舞
SP13-6	臍頭十二指腸切除後の輸出脚腸重積の1例	北九州市立八幡病院 救急科	宇野王士郎
SP13-7	高度のい痩による SMA 症候群からショックをきたし手術治療を要した1救命例	日本医科大学 武蔵小杉病院 救命救急科	美甘真里奈

14:50 ~ 15:40

ミニオーラル（研修医セッション）14

	司会	東京科学大学病院 救命救急センター	藤江 聡
SP14-1	十二指腸潰瘍穿孔に対して、幽門側胃切除、R-Y 再建を施行した2例について	川口市立医療センター 救命救急センター	石川 杏理
SP14-2	胃粘膜障害が原因と考えられた門脈気腫の1例	独立行政法人 地域医療機能推進機構 大阪病院 プライマリケア診療部	名島 俊介
SP14-3	閉鎖神経領域の疼痛のみで受診した閉鎖孔ヘルニア嵌頓の1例	湘南鎌倉総合病院	諏訪 永
SP14-4	40年以上前に施行された幽門側胃切除術により発症した輸入脚症候群の1例	呉共済病院 総合診療科	寺元 優貴
SP14-5	嘔気が先行した虫垂炎から学ぶ、虫垂炎の診断アプローチ	セコメディック病院 救急科	遠田 将之
SP14-6	若年性脳梗塞を契機に甲状腺クリーゼの診断に至った1例	独立行政法人 地域医療機能推進機構 大阪病院 プライマリケア診療部	内田 夕菜
SP14-7	Wallenberg 症候群を伴ったアナフィラキシーの1例。	呉共済病院	中島 力樹

ミニオーラル会場 5【大阪国際会議場 3F イベントホール内】

9:10 ～ 10:00

ミニオーラル（研修医セッション）15

司会 東京医科大学八王子医療センター 大竹 成明

- SP15-1 血管外漏出像を伴う解剖学的に高度な外傷性副腎損傷に対して TAE を行った 1 例
埼玉石心会病院救急外科 奥井佑布子
- SP15-2 出血性ショックを伴う脾十二指腸損傷に対して脾頭十二指腸切除術を行った 1 例
関西医科大学救急医学講座 上田 浩平
- SP15-3 外傷性咽頭後間隙血腫に対する気道管理と保存的加療を行った 1 例
健和会 大手町病院 救急科 植木 瑠里
- SP15-4 派手な外傷部位に気を取られずに確実な外傷初期診療を行い救命した 1 例
さいたま市立病院 救急科 佐藤 拓人
- SP15-5 内因性救急症例における骨折見逃し防止策としての AI の活用
大阪府立急性期・総合医療センター 木本 富子
- SP15-6 2 度の胸腔鏡下縦隔ドレナージにより救命した深頸部膿瘍から進展した重症降下性壊死性縦隔炎の 1 例
土浦協同病院 外傷・Acute Care Surgery センター 清水 美音

10:00 ～ 10:50

ミニオーラル（研修医セッション）16

司会 広島大学救急集中治療医学 三谷 雄己

- SP16-1 早期介入により良好な転帰を得た敗血症性ショックを伴う降下性縦隔炎の一例
大垣市民病院 救命救急センター／大垣市民病院 集中治療室／大垣市民病院 臨床研修センター 能勢 良大
- SP16-2 外傷を契機に発症した Mild encephalitis/encephalopathy with a reversible splenic lesion の一例
国立病院機構災害医療センター救命救急科 千葉 聡太
- SP16-3 不適切なシートベルト着用により小腸損傷を発症したと考えられる 1 例
愛媛大学医学部附属病院 臨床研修センター 和田 俊輔
- SP16-4 長期気管挿管後に声門後部癒着症と声門下肉芽腫を呈した一例
聖路加国際病院 臨床研究室 小倉 匠登
- SP16-5 外傷を契機としない胸膜外血腫に対して経カテーテル的動脈塞栓術を施行した一例
鹿児島市立 初期臨床研修医 宮原 和暉
- SP16-6 救急外来に搬送された未治療糖尿病患者にみられた舞蹈運動の一例
鹿児島市立病院 初期臨床研修医 有馬 悠平
- SP16-7 非外傷性の急性硬膜下血腫を契機に感染性心内膜炎・脳動脈瘤を診断した 1 例
日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急科 兼松 里依

10:50 ～ 11:40

ミニオーラル（研修医セッション）17

司会 福岡県済生会福岡総合病院 救命救急センター 久城 正紀

- SP17-1 研修医 1 年目による POCUS が早期診断の一助となった肺血栓塞栓症の一例
福岡県立病院 上原慶史郎
- SP17-2 重症熱中症患者の頭部 MRI 拡散強調像で小脳皮質に高信号域を認めた症例
船橋市立医療センター 中村 亘輝
- SP17-3 巨大な右心内浮遊血栓を伴う高リスク肺血栓塞栓症の救命症例：ECMO 下で外科的血栓摘除を行った一例
近森病院臨床研修部 大西 里実

SP17-4	徐脈と低血圧を呈したためまいで血管迷走神経反射との鑑別に苦慮した椎骨動脈解離による小脳梗塞の1例 順天堂大学医学部附属順天堂医院 救急科	有馬 洋道
SP17-5	気管損傷に対し ECMO 駆動下に気管を縫合し救命し得た1例 済生会横浜市東部病院 救命救急科	長島 昂大
SP17-6	三次救命センターで経験した準緊急疾患の検討：離島医療における救急対応の課題と展望 大分県立病院	二宮 稀子
SP17-7	A 群 β 溶血性連鎖球菌による壊死性筋膜炎の接触感染で敗血症を発症した1例 豊橋市民病院	池田 陽

11:40 ～ 12:30

ミニオーラル（研修医セッション）18

	司会	長崎大学病院高度救命救急センター	泉野 浩生
SP18-1	出血原の同定が困難なため診断に難渋した鼻出血症例を経験して	福岡県立病院 初期研修医	岡田 一真
SP18-2	頭部外傷後の急性症候性発作として非痙攣性てんかん重積を来した 1 例	伊勢赤十字病院初期臨床研修医	中島 裕一
SP18-3	快適温度熱傷による高齢者重症熱傷の一例 ― 伝統的入浴環境に潜むリスクと ACP の課題 ―	鹿児島市立病院 初期臨床研修医	東元 智玄
SP18-4	当院救急外来を受診した異所性妊娠 12 例についての検討	市立四日市病院 救急救命センター	亀井 美侑
SP18-5	D－dimer 値が基準値であり診断に難渋した急性大動脈解離の 1 例	北摂総合病院	華岡 輝青
SP18-6	急性心筋梗塞治療後に判明したくも膜下出血の 1 例 ～症候を再考する契機となった症例～	砂川市立病院	阿部 凌大
SP18-7	進行する四肢脱力を契機に診断した MESCC の 1 例	淀川キリスト教病院	宮島 康

14:00 ～ 14:50

ミニオーラル（研修医セッション）19

	司会	信州大学医学部附属病院 高度救命救急センター	上條 泰
SP19-1	伝統食としてクロスズメバチを喫食しアナフィラキシーショックを生じた1例 社会医療法人厚生会 中部国際医療センター 救急部門		市川 大樹
SP19-2	インフルエンザ A 感染症に誘発されたと考えられたギラン・バレー症候群（GBS）の1例 新久喜総合病院		岩田 結衣
SP19-3	非典型的細菌性髄膜炎に対するグラム染色の有用性を示した1例 国際医療福祉大学成田病院 救急科		木根渕大アレクサンデル
SP19-4	熱源精査・治療に難渋した常染色体優性多発性嚢胞腎の1例 岐阜市民病院 研修センター		坂井田有哉
SP19-5	保存的加療にて救命しえた感染経路不明の劇症型 A 群溶連菌感染症の1例 一般財団法人 永頼会 松山市民病院 臨床研修科		新谷 大貴
SP19-6	転移性脳腫瘍と鑑別を要した多発性脳膿瘍の1例 トヨタ記念病院 統合診療科		浅田 健正
SP19-7	セフェム系抗菌薬が臨床の有効性を示さなかった Streptococcus suis 髄膜炎の1例 東京慈恵会医科大学附属病院 救急災害医学講座		坂田 莉紗

14:50 ～ 15:40

ミニオーラル（研修医セッション）20

	司会	富山県立中央病院 救命救急センター	大鋸 立邦
SP20-1	犬咬傷を契機とした Capnocytophaga canimorsus により敗血症性ショックを来した一例	国保直営総合病院君津中央病院救命救急センター	伊藤 晶
SP20-2	呼吸器離脱後急速に呼吸状態悪化、再挿管・VV-ECMO 再導入となったムコイド型侵襲性肺炎球菌性肺炎の1例	東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター	加藤 千尋
SP20-3	橋背底部周囲の脳挫傷により生じた即発性顔面神経麻痺の一例	長崎市立病院機構 長崎みなとメディカルセンター 救命救急センター	安田万梨奈
SP20-4	救命に至らなかった外傷性窒息の一例	JCHO 中京病院 救急科	折原 青空
SP20-5	側胸部打撲4日後に判明した脾損傷および脾動脈仮性動脈瘤の一例	日本赤十字社和歌山医療センター 救急科・集中治療部	宮川時之祐
SP20-6	大腿コンパートメント症候群の一例	春日井市民病院 救命救急センター	田中 亮輔
SP20-7	上腕骨頭による動脈圧排を認めた肩関節脱臼骨折の一例	トヨタ記念病院 統合診療科	稲葉 大起

15:40 ～ 16:30

ミニオーラル（研修医セッション）21

	司会	益田赤十字病院	秋月 光
SP21-1	椎体や椎間孔の脱臼・骨折を伴わない外傷性椎骨動脈損傷の一例	高知医療センター 救命救急センター	野間 美羽
SP21-2	熱傷診療における温故知新～Ⅲ度熱傷診療におけるプロメクリン軟膏®～	静岡県立総合病院 救命救急科	山本 大智
SP21-3	競艇選手の搬送症例から考える体重制限を要するスポーツの問題点	戸田中央総合病院 初期研修医	小野 璃紗
SP21-4	難治性ショックの鑑別に難渋した降圧薬とイメグリミンを過量内服した1例	岐阜市民病院 研修センター	郷 直樹
SP21-5	高齢患者の意思決定支援に関わる研修医の困惑	耳原総合病院 救急総合診療科	飯塚 洋史
SP21-6	巨大子宮筋腫による出血性ショックの1例	県立広島病院 救急科	渡邊羽乃佳
SP21-7	ADHD を背景とした安静困難な右前腕自傷・筋膿瘍に対し、多職種連携と段階的鎮静導入で治療し精神科へ転院し得た一例	札幌徳洲会病院 プライマリセンター	神谷 知秀

16:30 ～ 17:20

ミニオーラル（研修医セッション）22

	司会	山形大学医学部救急医学講座	小林 忠宏
SP22-1	コリンエステラーゼ活性低値が長期間遷延したスミチオン内服中毒の一例	鹿児島市立病院 研修医	油木田瑛介
SP22-2	脳血管疾患による救急搬送数と気象因子の関連：浜松市データにおける統計分析	浜松医科大学 次世代創造医工情報教育センター	杉浦 勇希
SP22-3	心停止患者における初期研修医の挿管と患者死亡との関連	東京ベイ浦安市川医療センター	門松 咲南

SP22-4	当院 ER の待ち時間の 6 年間の実態調査	名古屋掖済会病院 臨床研修センター	山上 優
SP22-5	呼吸困難と血圧低下、失神から判明した食道アカラシアの一例	マツダ株式会社 マツダ病院 卒後臨床研修センター	奥田 英輝
SP22-6	集中治療管理後に意識が改善した Bystander CPR が施行されなかった食餌嚥息による心停止の 1 例	さいたま市立病院 救急科	福地 華枝
SP22-7	レジオネラ肺炎を契機に発症した可逆性脳染膨大部病変を伴う軽症脳炎・脳症 (MERS) の成人 2 例	医療法人徳洲会 東京西徳洲会病院 救急総合診療科	石塚菜乃香

ミニオーラル会場 6【大阪国際会議場 3F イベントホール内】

9:10 ～ 10:00

ミニオーラル（研修医セッション）23

	司会	弘前総合医療センター救急科	入江 仁
SP23-1	E.tarda による急性腸炎を契機に多臓器障害をきたした一例	日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急科	島村 和子
SP23-2	食道穿孔術後縫合不全から、吐血、出血性ショックとなり心肺停止した一例	堺市立総合医療センター 臨床教育センター	岩田 裕司
SP23-3	後腹膜気腫を伴った重症急性膵炎・急性胆管炎の1例	和歌山県立医科大学附属病院 卒後臨床研修センター	西尾 勇輝
SP23-4	「心窩部不快感」を訴える患者が巨大膿瘍を合併する胃潰瘍であった1例	JCHO 中京病院	二橋 右京
SP23-5	アナフィラキシーショックに虚血性腸炎を合併した症例	手稲溪仁会病院	橋本千名津
SP23-6	COVID-19 に罹患した末期腎不全に合併した MSSA 肺炎による菌血症の一例	医療法人徳洲会 東京西徳洲会病院 救急総合診療科	平澤 太基
SP23-7	皮膚所見が乏しい壊疽性筋膜炎の早期診断、治療で救命できた1例	国際医療福祉大学成田病院	齋藤 ひな

10:00 ～ 10:50

ミニオーラル（研修医セッション）24

	司会	広島市立北部医療センター安佐市民病院	小林 靖孟
SP24-1	頸髄硬膜外血種の治療選択に関する検討	川口市立医療センター	西荒井克俊
SP24-2	MRI 検査が施行できなかったために診断が遅れた小脳梗塞の1例	国家公務員共済組合連合会 呉共済病院 総合診療科	大橋 宏平
SP24-3	心筋梗塞による心停止蘇生後に対し Impella® を用いたが救命し得なかった剖検の1例	新久喜総合病 研修医	島 涼平
SP24-4	咽頭違和感を主訴に来院した外国人患者における急性心筋梗塞の1例	順天堂大学 医学部 救急・災害医学講座／順天堂大学医学部附属順天堂医院 臨床研修センター	米田 智樹
SP24-5	片側大量胸水の胸腔ドレナージ後に両側の再膨張性肺水腫をきたした一例	自治医科大学附属さいたま医療センター 救急科	永瀬 嵩門
SP24-6	呼吸停止を来した過換気症例	セコメディック病院 救急科	武井 龍司
SP24-7	消化管出血に対する Point Care of Ultrasonography(POCUS) の診断的価値：出血性胆嚢炎を通じて	広島市立広島市民病院 研修部	森野 悠希

10:50 ～ 11:40

ミニオーラル（研修医セッション）25

	司会	都立広尾病院	吉川 慧
SP25-1	下肢壊死性筋膜炎で発症した劇症型溶連菌感染症の一例	群馬大学医学部附属病院 救命救急センター	高畑 和也
SP25-2	敗血症性ショックに繋がったカンジダ尿症の一例	順天堂大学医学部附属順天堂医院 臨床研修センター	國富 太郎

SP25-3	壊死性軟部組織感染症に対して治療介入するも救命し得なかった一例 堺市立総合医療センター 臨床教育センター	北岸 由奈
SP25-4	患肢を温存し得た両側下肢壊死性筋膜炎の一例 国立病院機構高崎総合医療センター 救命救急センター	細野 祐
SP25-5	胆嚢底部穿孔に伴う右横隔膜下膿瘍を繰り返した1例 京都大学医学部附属病院 初期診療・救急科	金城 愛実
SP25-6	COVID-19 陽性患者に発症した上腸管膜動脈血栓症の1例 杏林大学医学部付属病院 高度救命救急センター	坂路菜々子
SP25-7	外傷性肝損傷に伴う遅発性胆汁漏の1例 奈良県総合医療センター 救命救急センター	永富 伶和

11:40 ~ 12:30

ミニオーラル（研修医セッション）26

司会		昭和医科大学江東豊洲病院	林 宗貴
SP26-1	外傷性咽頭後間隙血腫に対して外科的気道確保を行った 1 例	福岡県立病院 救命救急センター	本馬 直喜
SP26-2	当院での低体温症の検討	名古屋市立大学病院	山本 怜奈
SP26-3	睡眠薬過量服用で搬送されたが頻発する不整脈がありトリカブト中毒を自供させた 1 例	さいたま市立病院 救急科	鳴海 光志
SP26-4	重度の肝酵素上昇を認めたアセトアミノフェン中毒の 1 例	公立陶生病院 救命救急センター	藤田 智成
SP26-5	顕微鏡的多発血管炎に伴う肺胞出血に対し VV ECMO を用いて救命した 1 例	日本医科大学付属病院 臨床研修センター	小山内遥香
SP26-6	V - VECMO 管理中に HIT が疑われた重症新型コロナウイルス肺炎の 1 例	諏訪赤十字病院 救急科	白頭 卓也
SP26-7	VV-ECMO を施行し救命した頸髄損傷患者における急性呼吸不全の 1 例	岩手医科大学附属病院 高度救命救急センター	柏木 杏奈

14:00 ~ 14:50

ミニオーラル（研修医セッション）27

		司会	京都大学大学院医学研究科	狩野 謙一
SP27-1	低体温症に対して復温後に NOMI で死亡した一例		堺市立総合医療センター 診療局	原田 安美
SP27-2	腹部所見に乏しい急性腹痛から早期に SMA 血栓症を診断し、tPA 持続動注により腸管切除を回避し得た一例		大津赤十字病院 初期研修医	紀井 美慧
SP27-3	救急応需・治療に苦慮した移行期・成人期医療的ケア者の重症肺炎の1例		北里大学メディカルセンター 救急科	江川由希子
SP27-4	鏡視下に手術施行した鶏骨による小腸穿孔の一例		北九州市立八幡病院 救急科	平田 萌夏
SP27-5	致死量を超える尿中メタノール濃度を示すも、早期介入により救命し得た1例		甲南医療センター 教育研修センター	松田 晃輝
SP27-6	化膿レンサ球菌による急性呼吸窮迫症候群に対して、Polymyxin B 固定化繊維カラムを用いた血液浄化療法が奏効した一例		国立病院機構岩国医療センター	小林 由佳
SP27-7	「多発肋骨骨折および外傷性気胸による急速進行性の皮下気腫を保存加療した一例」		藤枝市立総合病院 教育研修室	中島 崇彰

14:50 ~ 15:40

ミニオーラル（研修医セッション）28

	司会	名古屋掖済会病院救急救科	後藤 縁
SP28-1	多発十二指腸潰瘍出血に対して REBOA(Resuscitative Endovascular Balloon Occlusion of the Aorta) を用いて止血し救命した一例	船橋市立医療センター 救急救科	笹川 直寛
SP28-2	吸入障害を伴う非心原性肺水腫に対し広域抗菌薬投与後も炎症反応改善を認めなかった1例	川口市立医療センター	増田 秀輔
SP28-3	半世紀以上前の手術によって生じた腹壁偽性ヘルニアの一例	湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科	太田 海
SP28-4	演題取り下げ		
SP28-5	ICU 入室後に Refeeding 症候群（RFS）による重症低リン血症を呈したアルコール依存症の1例	高知赤十字病院 臨床研修センター	大津 奈那
SP28-6	ケトーシスが遷延した SGLT2 阻害薬による正常血糖糖尿病性ケトアシドーシスの一例	筑波記念病院	渡邊 知佳
SP28-7	偶発的な自己負荷試験により診断しえたりバステグミンによる低ナトリウム血症の1例	静岡県立総合病院 救命救急救科	古市 圭

15:40 ~ 16:30

ミニオーラル（研修医セッション）29

	司会	熊本大学病院 災害医療教育研究センター	笠岡 俊志
SP29-1	当院で経験した Kounis 症候群の2症例	岡山済生会総合病院 救急救科	守屋 芽衣
SP29-2	敗血症性ショックを呈した壊死性軟部組織感染症の一例	東京ベイ・浦安市川医療センター 救急集中治療科	竹内 美羽
SP29-3	メンデルソン症候群に対し VV-ECMO 導入後に脳死に至り臓器提供を行った1例	京都大学医学部附属病院 初期研修医	松下 佳賓
SP29-4	造影 CT で有意所見を認めず、MRI で脊柱起立筋炎の可能性が示唆された一例	広島市立北部医療センター 安佐市民病院 救急救科	三島 空
SP29-5	初期検査で除外困難であった急性冠症候群に対して体幹部造影 CT が有用であった一例	広島市立北部医療センター 安佐市民病院 救急救科	林 智仁
SP29-6	Direct CT における有効性と課題の検討	医療法人徳洲会札幌東徳洲会病院 救急救科	小山 泰凱
SP29-7	フッ化水素による化学熱傷2症例の検討	淀川キリスト教病院 救急救科	辻本 晃佑

16:30 ~ 17:20

ミニオーラル（研修医セッション）30

	司会	岡山大学病院 高度救命救急センター	小崎 吉訓
SP30-1	気管支喘息重積発作においてセボフルランが奏功せず VV-ECMO を導入し救命した2例	筑波大学附属病院	東宮 正学
SP30-2	ECMO 管理にて救命し得たが四肢切断を要し長期リハビリテーションを経て自宅退院が可能となった尿路感染・敗血症性ショックの一例	公立陶生病院 救急部	田村 彬
SP30-3	胸部 CT 検査が診断の契機となった特発性頸髄硬膜外血腫の一例	横浜市立みなと赤十字病院 救命救急センター	伊良波美樹

SP30-4	分節性動脈中膜融解症 (SAM) と正中弓状韧带圧迫症候群 (MALS) の鑑別に苦慮した1例 済生会横浜市東部病院	小俣 勇
SP30-5	重症肺炎に合併した敗血症性心筋症に対し、非透視下で IABP を挿入した一例 平塚市民病院 初期臨床研修医	高橋 紀乃
SP30-6	回腸導管造設後7年間経過した後に高K緊急症を伴う高Cl性AG非開大性代謝性アシドーシスをきたした1例	
	独立行政法人 国立病院機構 東京医療センター 救急科	涌井 滉平
SP30-7	IV度熱中症に対し血管内体温管理療法での復温を行い、高次脳機能障害なく経過した一例 岸和田徳洲会病院 救命救急センター	車田 彩華